

令和5年4月12日

人 口 推 計

2022年(令和4年)10月1日現在

— ポイント —

【全国人口】

**総人口は55万6千人の減少、12年連続の減少
日本人人口は減少幅が11年連続で拡大**

- 総人口は1億2494万7千人で、前年に比べ55万6千人（-0.44%）の減少となり、12年連続で減少しています。
- 日本人人口は1億2203万1千人で、前年に比べ75万人（-0.61%）の減少となり、11年連続で減少幅が拡大しています。
(結果の概要 1～2 ページ)

16年連続の自然減少、減少幅は拡大

- 自然増減は73万1千人の減少で、16年連続の自然減少となり、減少幅は拡大しています。
- 男女別にみると、男性は37万1千人の減少、女性は35万9千人の減少となり、男性は18年連続、女性は14年連続の自然減少となっています。
(結果の概要 2～3 ページ)

日本人は2年連続の社会減少、外国人は2年ぶりの社会増加

- 社会増減は17万5千人の増加で、2年ぶりの増加となっています。
- 日本人・外国人の別にみると、日本人は1万6千人の減少で、2年連続の社会減少となっています。外国人は19万1千人の増加で、2年ぶりの社会増加となっています。
(結果の概要 2～3 ページ)

表1 男女別総人口の推移（2005年～2022年）

(単位 千人)

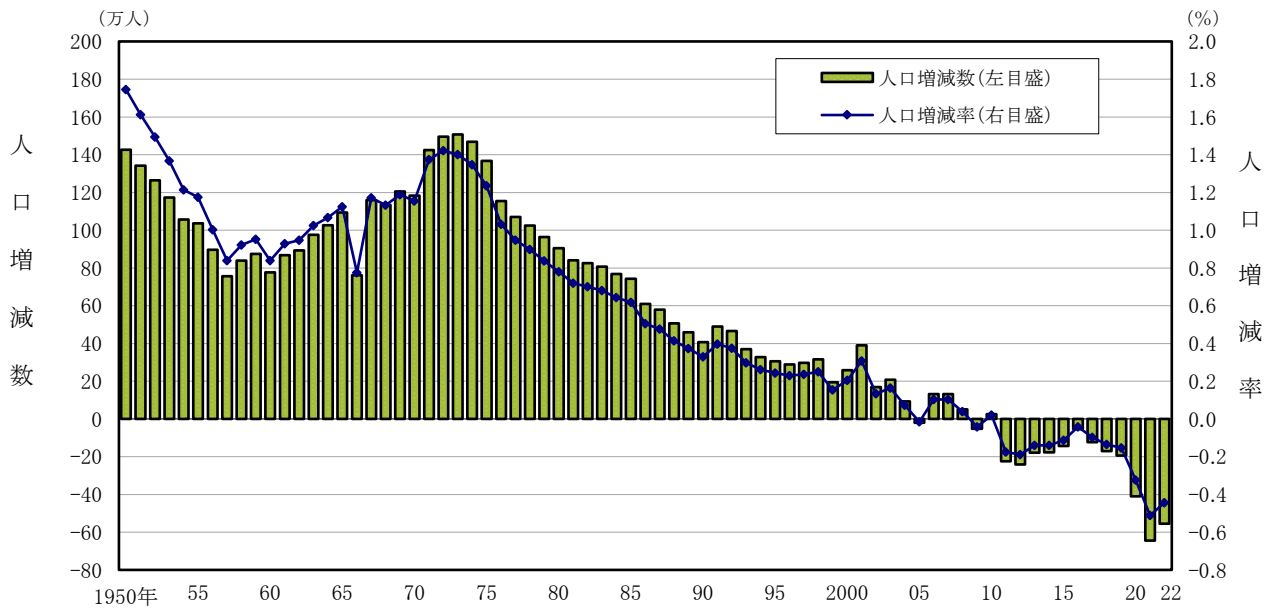
年次	総人口							男				女					
	10月1日 現在人口	純増減 ¹⁾ 増減数	増減率 ²⁾ (%)	自然増減	社会増減	日本人	外国人	10月1日 現在人口	純増減 ¹⁾ 増減数	増減率 ²⁾ (%)	自然増減	社会増減	10月1日 現在人口	純増減 ¹⁾ 増減数	増減率 ²⁾ (%)	自然増減	社会増減
2005年	127,768 ³⁾	-19	-0.01	9	-53	-103	50	62,349 ³⁾	-31	-0.05	-25	-28	65,419 ³⁾	12	0.02	34	-25
2006	127,901	133	0.10	1	1	-60	61	62,387	38	0.06	-26	7	65,514	95	0.14	27	-6
2007	128,033	132	0.10	-2	4	-75	79	62,424	37	0.06	-25	6	65,608	95	0.14	23	-2
2008	128,084	51	0.04	-35	-45	-110	65	62,422	-2	-0.00	-41	-18	65,662	53	0.08	6	-27
2009	128,032	-52	-0.04	-59	-124	-77	-47	62,358	-64	-0.10	-55	-67	65,674	12	0.02	-5	-57
2010	128,057 ³⁾	26	0.02	-105	0	4	-4	62,328 ³⁾	-30	-0.05	-74	-13	65,730 ³⁾	56	0.09	-31	13
2011	127,834	-223	-0.17	-183	-79	-28	-51	62,207	-120	-0.19	-108	-37	65,627	-103	-0.16	-75	-42
2012	127,593	-242	-0.19	-201	-79	-23	-56	62,080	-128	-0.21	-116	-37	65,513	-114	-0.17	-85	-42
2013	127,414	-179	-0.14	-232	14	-23	37	61,985	-95	-0.15	-129	9	65,429	-84	-0.13	-103	5
2014	127,237	-177	-0.14	-252	36	-23	60	61,901	-84	-0.14	-136	27	65,336	-93	-0.14	-115	9
2015	127,095 ³⁾	-142	-0.11	-275	94	-1	95	61,842 ³⁾	-59	-0.10	-147	63	65,253 ³⁾	-83	-0.13	-128	31
2016	127,042	-53	-0.04	-296	134	-2	136	61,816	-26	-0.04	-156	79	65,226	-27	-0.04	-140	54
2017	126,919	-123	-0.10	-377	151	4	147	61,753	-63	-0.10	-197	87	65,165	-61	-0.09	-180	64
2018	126,749	-170	-0.13	-425	161	-3	165	61,673	-81	-0.13	-220	97	65,076	-89	-0.14	-205	65
2019	126,555	-193	-0.15	-485	209	1	208	61,588	-85	-0.14	-249	127	64,967	-109	-0.17	-237	82
2020	126,146 ³⁾	-409	-0.32	-501	42	21	21	61,350 ³⁾	-238	-0.39	-259	2	64,797 ³⁾	-171	-0.26	-242	40
2021	125,502	-644	-0.51	-609	-35	-7	-28	61,019	-331	-0.54	-314	-16	64,483	-313	-0.48	-294	-19
2022	124,947	-556	-0.44	-731	175	-16	191	60,758	-261	-0.43	-371	110	64,189	-294	-0.46	-359	65

注1) 前年10月から当年9月までの増減数。2020年までの増減数には補間補正数(国勢調査人口を基に算出した人口推計と、その次の国勢調査人口との差を各年に配分して算出したもの)を含む。このため、純増減は自然増減と社会増減の計とは一致しない。

2) 前年10月から当年9月までの増減数を前年人口(期間初めの人口=期首人口)で除したもの

3) 国勢調査人口

図1 総人口の人口増減数及び人口増減率の推移(1950年～2022年)



注) 人口増減率は、前年10月から当年9月までの人口増減数を前年人口(期首人口)で除したもの

**15歳未満人口は前年に比べ28万2千人の減少
総人口に占める割合は11.6%で、前年に比べ0.2ポイント低下**

- 15歳未満人口は1450万3千人で、前年に比べ28万2千人の減少となり、割合は0.2ポイント低下の11.6%で過去最低となっています。
 - 15～64歳人口は7420万8千人で、前年に比べ29万6千人の減少となり、割合は59.4%で過去最低であった前年と同率となっています。
 - 65歳以上人口は3623万6千人で、前年に比べ2万2千人の増加となり、割合は0.1ポイント上昇の29.0%で過去最高となっています。
 - 75歳以上人口は1936万4千人で、前年に比べ69万1千人の増加となり、割合は0.6ポイント上昇の15.5%で過去最高となっています。
- (結果の概要 4～5ページ)

図2 我が国の人口ピラミッド（2022年10月1日現在）

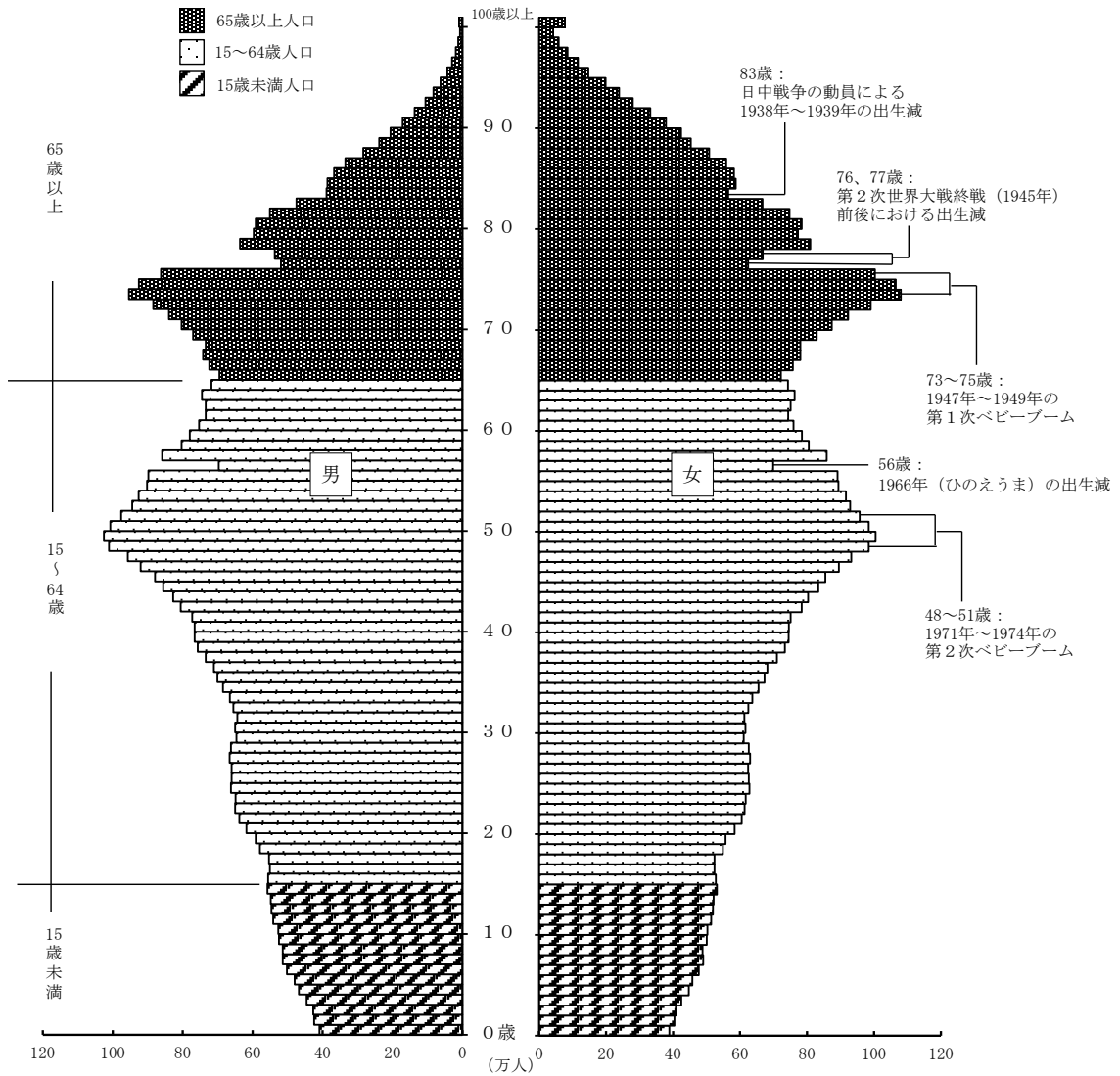
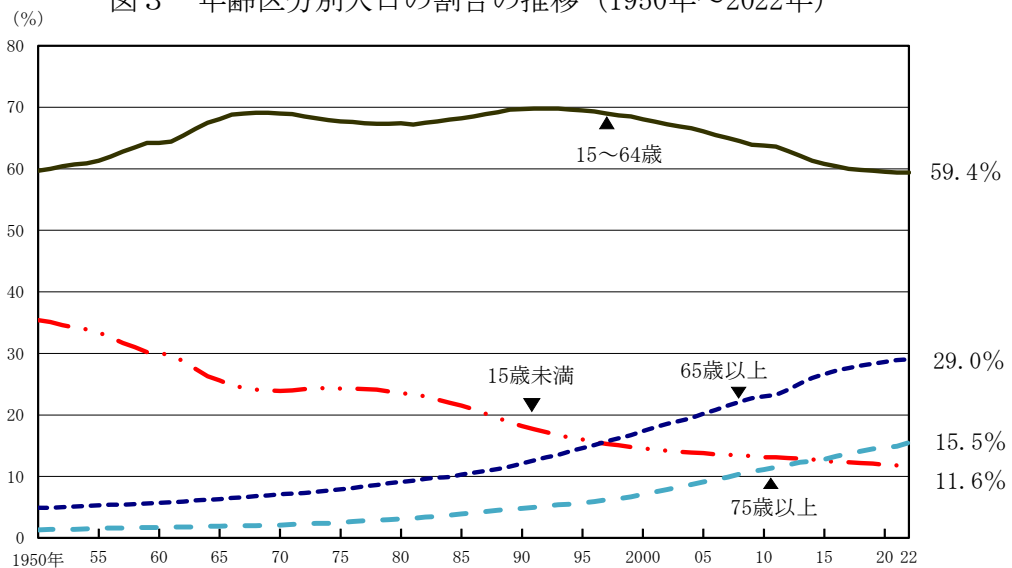


図3 年齢区分別人口の割合の推移（1950年～2022年）



【都道府県別人口】

**人口増加は東京都のみ
沖縄県は日本に復帰して以降初めての人口減少**

- 人口増加は東京都のみとなっています。
- 東京都の人口増加率は0.20%で、前年の減少から増加に転じています。
- 人口減少は46道府県となっています。
- 沖縄県は1972年（昭和47年）に日本に復帰して以降、初めての人口減少となっています。
- 人口減少率が前年に比べ拡大したのは23道県で、うち岩手県、福井県及び和歌山県（対前年差0.16ポイント）が最も拡大しています。
- 人口減少率が縮小したのは京都府（対前年差0.20ポイント）など19府県となっています。

図4 都道府県別人口増減率

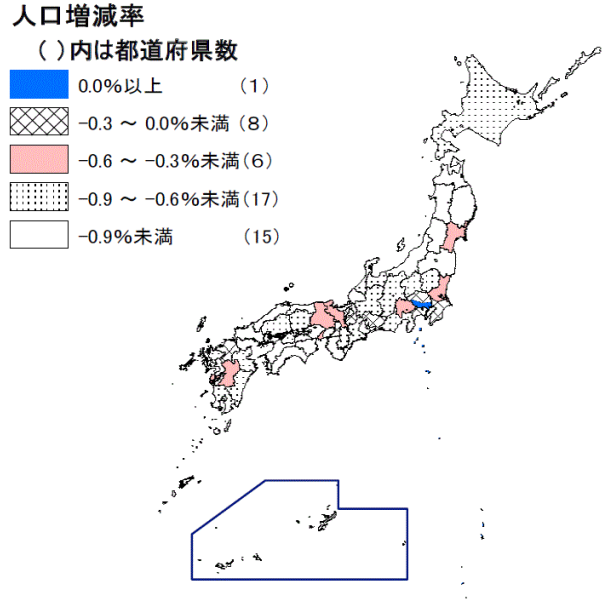


表2 都道府県別人口増減率

(単位 %)

人口増減率順位	都道府県	人口増減率		人口増減率順位	都道府県	人口増減率		人口増減率順位	都道府県	人口増減率	
		2022年	2021年			2022年	2021年			2022年	2021年
—	全 国	-0.44	-0.51	16	佐 賀 県	-0.64	-0.67	30	鹿 児 島 県	-0.87	-0.75
1	東 京 都	0.20	-0.27	17	栃 木 県	-0.65	-0.61	33	鳥 取 県	-0.91	-0.86
2	沖 縄 県	-0.01	0.07	17	長 野 県	-0.65	-0.72	34	福 井 県	-1.00	-0.84
3	神 奈 川 県	-0.04	-0.01	19	石 川 県	-0.67	-0.65	35	島 根 県	-1.05	-0.93
4	埼 玉 県	-0.05	-0.06	20	大 分 県	-0.68	-0.84	36	山 口 県	-1.06	-1.08
5	滋 賀 県	-0.11	-0.22	21	群 馬 県	-0.69	-0.65	36	長 崎 県	-1.06	-1.18
6	千 葉 県	-0.15	-0.15	22	静 岡 県	-0.70	-0.70	38	愛 媛 県	-1.09	-1.04
6	福 岡 県	-0.15	-0.22	23	奈 良 県	-0.72	-0.69	39	新 潟 県	-1.12	-1.10
8	大 阪 府	-0.27	-0.36	23	広 島 県	-0.72	-0.72	40	和 歌 山 県	-1.13	-0.97
9	愛 知 県	-0.29	-0.34	25	岡 山 県	-0.74	-0.64	41	徳 島 県	-1.14	-1.05
10	茨 城 県	-0.43	-0.53	26	岐 阜 県	-0.77	-0.90	42	福 島 県	-1.20	-1.16
10	山 梨 県	-0.43	-0.57	26	三 重 県	-0.77	-0.82	43	高 知 県	-1.22	-1.08
12	宮 城 県	-0.44	-0.51	28	北 海 道	-0.82	-0.80	44	山 形 県	-1.31	-1.23
13	京 都 府	-0.45	-0.65	29	宮 崎 県	-0.84	-0.78	45	岩 手 県	-1.32	-1.16
14	兵 庫 県	-0.55	-0.60	30	富 山 県	-0.87	-0.91	46	青 森 県	-1.39	-1.35
15	熊 本 県	-0.57	-0.58	30	香 川 県	-0.87	-0.84	47	秋 田 県	-1.59	-1.52

注) 人口増減率 (%) = $\frac{\text{人口増減 (前年10月～当年9月)}}{\text{前年10月1日現在人口}} \times 100$
 人口増減 = 自然増減 + 社会増減

- 沖縄県が自然減少に転じ、比較可能な1950年以降初めて全ての都道府県で自然減少となっています。
- 社会増加は東京都、埼玉県、神奈川県など21都道府県となっています。増加した21都道府県のうち、東京都など13都道府県は減少から増加に転じています。

(結果の概要 8～11ページ)

図5 都道府県別人口の増減要因（自然増減率及び社会増減率）

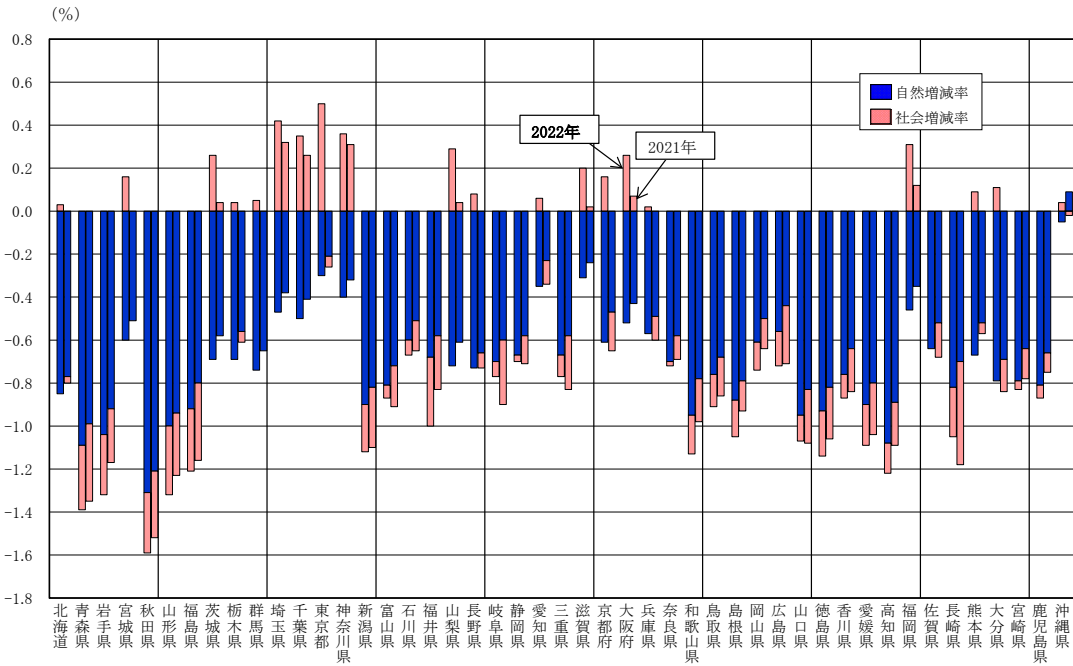


表3 人口増減要因別都道府県

増減要因		都道府県名 2022年	都道府県名 2021年	都道府県数 2022年	都道府県数 2021年
人口増加	自然増加・社会増加			0	0
	自然増加・社会減少		沖縄県	0	1
	自然減少・社会増加	東京都		1	0
人口減少	自然増加・社会減少			0	0
	自然減少・社会増加	北海道 宮城県 茨城県 栃木県 群馬県 埼玉県 千葉県 神奈川県 山梨県 長野県 愛知県 滋賀県 京都府 大阪府 兵庫県 福岡県 福岡県 佐賀県 熊本県 大分県 沖縄県	茨城県 埼玉県 千葉県 神奈川県 山梨県 滋賀県 大阪府 福岡県	20	8
	自然減少・社会減少	青森県 岩手県 秋田県 山形県 福島県 新潟県 富山県 石川県 福井県 岐阜県 静岡県 三重県 奈良県 和歌山県 鳥取県 島根県 岡山県 広島県 山口県 徳島県 香川県 愛媛県 高知県 長崎県 宮崎県 鹿児島県	北海道 青森県 岩手県 宮城県 秋田県 山形県 福島県 栃木県 群馬県 東京都 新潟県 富山県 石川県 福井県 長野県 岐阜県 静岡県 愛知県 三重県 京都府 兵庫県 奈良県 和歌山県 鳥取県 島根県 岡山県 広島県 山口県 徳島県 香川県 愛媛県 高知県 佐賀県 長崎県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県	26	38

15歳未満人口の割合が75歳以上人口の割合を上回るのは沖縄県のみ

- 15歳未満人口の割合が最も高いのは、沖縄県（16.3%）となっています。
- 15～64歳人口の割合が最も高いのは、東京都（66.3%）となっています。
- 65歳以上人口及び75歳以上人口の割合が最も高いのは、いずれも秋田県（38.6%、20.6%）となっています。
- 15歳未満人口の割合が75歳以上人口の割合を上回っているのは沖縄県のみとなっています。
(結果の概要 12～13ページ)

表4 都道府県、年齢3区分別人口の割合（各年10月1日現在）

都道府県	2022年				2021年			
	15歳未満	15～64歳	65歳以上	うち	15歳未満	15～64歳	65歳以上	うち
				75歳以上				75歳以上
全 国	11.6	59.4	29.0	15.5	11.8	59.4	28.9	14.9
北海道	10.3	56.9	32.8	17.3	10.5	57.0	32.5	16.7
青森県	10.2	55.0	34.8	18.0	10.4	55.3	34.3	17.3
岩手県	10.6	54.9	34.6	18.4	10.8	55.1	34.2	17.8
宮城県	11.3	59.8	28.9	14.6	11.5	59.9	28.6	14.1
秋田県	9.3	52.1	38.6	20.6	9.5	52.4	38.1	19.9
山形県	10.9	54.3	34.8	18.4	11.1	54.6	34.3	17.8
福島県	11.0	56.3	32.7	16.5	11.2	56.6	32.3	16.0
茨城県	11.3	58.3	30.4	15.6	11.5	58.4	30.1	14.9
栃木県	11.4	58.7	29.9	14.9	11.6	58.8	29.6	14.2
群馬県	11.3	57.9	30.8	16.3	11.5	58.0	30.5	15.5
埼玉県	11.5	61.1	27.4	14.5	11.7	61.0	27.2	13.8
千葉県	11.4	60.6	28.0	15.0	11.6	60.6	27.9	14.2
東京都	10.9	66.3	22.8	12.5	11.1	66.1	22.9	12.1
神奈川県	11.4	62.8	25.8	14.1	11.6	62.7	25.7	13.5
新潟県	10.9	55.5	33.5	17.7	11.1	55.7	33.2	17.0
富山県	10.9	56.1	33.0	18.2	11.1	56.1	32.8	17.1
石川県	11.8	57.9	30.3	16.2	12.0	57.9	30.1	15.3
福井県	12.2	56.6	31.2	16.5	12.3	56.7	31.0	15.9
山梨県	11.1	57.4	31.5	16.7	11.3	57.4	31.3	16.2
長野県	11.6	55.9	32.5	18.0	11.8	55.9	32.3	17.4
岐阜県	11.9	57.1	31.0	16.6	12.1	57.1	30.8	15.9
静岡県	11.7	57.6	30.7	16.4	11.9	57.6	30.5	15.7
愛知県	12.6	61.7	25.6	13.8	12.8	61.6	25.5	13.2
三重県	11.7	57.9	30.5	16.4	11.9	57.8	30.3	15.7
滋賀県	13.2	60.0	26.8	13.9	13.4	59.9	26.6	13.3
京都府	11.1	59.3	29.6	16.3	11.3	59.1	29.6	15.6
大阪府	11.4	60.9	27.7	15.4	11.6	60.7	27.7	14.7
兵庫県	11.9	58.3	29.8	16.1	12.1	58.3	29.6	15.4
奈良県	11.4	56.3	32.4	17.5	11.5	56.3	32.1	16.7
和歌山県	11.2	54.8	34.0	18.5	11.3	54.9	33.8	17.8
鳥取県	12.2	54.8	33.1	17.4	12.3	55.0	32.7	16.8
島根県	12.0	53.3	34.7	19.0	12.1	53.4	34.5	18.3
岡山県	12.1	57.1	30.8	17.0	12.2	57.1	30.6	16.3
広島県	12.3	57.7	29.9	16.3	12.5	57.8	29.7	15.5
山口県	11.2	53.6	35.2	19.3	11.3	53.6	35.0	18.5
徳島県	10.7	54.3	35.0	18.3	10.8	54.5	34.7	17.5
香川県	11.8	55.8	32.4	17.4	12.0	55.9	32.2	16.5
愛媛県	11.3	54.8	33.9	18.1	11.4	54.9	33.6	17.4
高知県	10.6	53.3	36.1	19.9	10.8	53.4	35.9	19.1
福岡県	12.8	58.9	28.3	14.6	12.9	58.9	28.2	14.1
佐賀県	13.2	55.4	31.4	16.1	13.3	55.5	31.1	15.6
長崎県	12.3	53.8	33.9	17.5	12.4	54.0	33.6	16.9
熊本県	13.0	54.9	32.1	16.9	13.1	55.0	31.9	16.4
大分県	11.8	54.2	33.9	18.1	12.0	54.3	33.7	17.5
宮崎県	12.9	53.7	33.4	17.3	13.0	53.8	33.1	16.8
鹿児島県	12.9	53.6	33.5	17.2	13.0	53.9	33.1	16.8
沖縄県	16.3	60.2	23.5	10.9	16.5	60.4	23.1	10.6

人口推計について

- 人口推計では、毎月1日現在の「全国：年齢（5歳階級）、男女別人口」と、毎年10月1日現在の「全国：年齢（各歳）、男女別人口」及び「都道府県：年齢（5歳階級）、男女別人口」を公表している。
- 人口推計では、国勢調査の人口を基に、その後の人口の自然動態（出生、死亡）及び社会動態（出入国）を、人口動態統計（厚生労働省）、出入国管理統計（出入国在留管理庁）等、他の人口関連資料から得て、最新の人口を算出している。

《算出方法》

$$\text{人口} = \text{基準人口} + \text{自然動態} + \text{社会動態} + \text{国籍異動}$$

$$\left[\begin{array}{l} \text{基準人口} = \text{前年10月1日現在人口} \\ \text{自然動態} = \text{出生児数} - \text{死亡者数} \\ \text{社会動態} = \text{入国者数} - \text{出国者数} \\ \text{国籍異動} = \text{日本国籍取得者数} - \text{日本国籍喪失者数} \end{array} \right]$$

《利用上の注意》

- (1) この資料における人口増減数及び人口増減率は、前年10月1日から当年9月30日までの1年間のものである。
- (2) 数値は、表章単位未満の位で四捨五入しているため、合計の数値と内訳の計は必ずしも一致しない。

- ◆ 人口推計の詳細な算出方法を御覧になる場合は、次のURLを参照ください。
<https://www.stat.go.jp/data/jinsui/1.html#sakusei>




【問合せ先】

総務省統計局 総務省統計局統計調査部国勢統計課人口推計係 (TEL: 03-5273-1009)

「結果の概要」は、本日(12日(水))14時00分以降に次のURLからダウンロードできます。

<https://www.stat.go.jp/data/jinsui/index.html>

人口推計

検索 

また、総務省統計局(中央合同庁舎第2号館)においても配布しています。

人 口 推 計

2022年（令和4年）10月1日現在

－ 結果の概要 －

全 国：年齢（各歳）、男女別人口
都道府県：年齢（5歳階級）、男女別人口

目 次

結果の概要

I 全国人口	
1 人口の動向	1
2 年齢別人口	4
II 都道府県別人口	
1 人口の動向	7
2 年齢別人口	12

統計表

第1表 年齢（各歳）、男女別人口及び人口性比	
— 総人口、日本人人口（2022年10月1日現在）	18
第2表 都道府県、男女別人口及び人口性比	
— 総人口、日本人人口（2022年10月1日現在）	20
第3表 都道府県、年齢（3区分）、男女別人口	
— 総人口（2022年10月1日現在）	21
参考表1 年齢（5歳階級）別人口 — 総人口、日本人人口（各月1日現在）	22
参考表2 男女別人口 — 総人口（各年10月1日現在）	24

2023年4月

総 務 省

人口推計について

- 人口推計では、毎月1日現在の「全国：年齢（5歳階級）、男女別人口」と、毎年10月1日現在の「全国：年齢（各歳）、男女別人口」及び「都道府県：年齢（5歳階級）、男女別人口」を公表している。
- 人口推計では、国勢調査の人口を基に、その後の人口の自然動態（出生、死亡）及び社会動態（出入国）を、人口動態統計（厚生労働省）、出入国管理統計（出入国在留管理庁）等、他の人口関連資料から得て、最新の人口を算出している。

《算出方法》

$$\text{人口} = \text{基準人口} + \text{自然動態} + \text{社会動態} + \text{国籍異動}$$

$$\left[\begin{array}{l} \text{基準人口} = \text{前年10月1日現在人口} \\ \text{自然動態} = \text{出生児数} - \text{死亡者数} \\ \text{社会動態} = \text{入国者数} - \text{出国者数} \\ \text{国籍異動} = \text{日本国籍取得者数} - \text{日本国籍喪失者数} \end{array} \right]$$

《利用上の注意》

- (1) この資料における人口増減数及び人口増減率は、前年10月1日から当年9月30日までの1年間のものである。
- (2) 数値は、表章単位未満の位で四捨五入しているため、合計の数値と内訳の計は必ずしも一致しない。

- ◆ 人口推計の詳細な算出方法を御覧になる場合は、次のURLを参照ください。
<https://www.stat.go.jp/data/jinsui/1.html#sakusei>

結果の概要

I 全国人口

1 人口の動向

**総人口は55万6千人の減少、12年連続の減少
日本人人口は減少幅が11年連続で拡大**

2022年（令和4年）10月1日現在の総人口は1億2494万7千人で、2021年10月から2022年9月までの1年間に55万6千人（-0.44%）の減少となった。

我が国の総人口は2005年に戦後初めて前年を下回った後、2008年にピークとなり、2011年以降、12年連続で減少している。

日本人人口は1億2203万1千人で、前年に比べ75万人（-0.61%）の減少となり、減少幅は11年連続で拡大している。（表1、図1、表2）

表1 総人口及び日本人人口の推移(2015年～2022年)

年次	総人口			日本人人口		
	10月1日現在人口(千人)	増減数 ¹⁾ (千人)	増減率 ²⁾ (%)	10月1日現在人口(千人)	増減数 ¹⁾ (千人)	増減率 ²⁾ (%)
2015年	127,095 ³⁾	-142	-0.11	125,319 ³⁾	-243	-0.19
2016	127,042	-53	-0.04	125,071	-248	-0.20
2017	126,919	-123	-0.10	124,745	-327	-0.26
2018	126,749	-170	-0.13	124,349	-395	-0.32
2019	126,555	-193	-0.15	123,886	-463	-0.37
2020	126,146 ⁴⁾	-409	-0.32	123,399 ⁴⁾	-487	-0.39
2021	125,502	-644	-0.51	122,780	-618	-0.50
2022	124,947	-556	-0.44	122,031	-750	-0.61

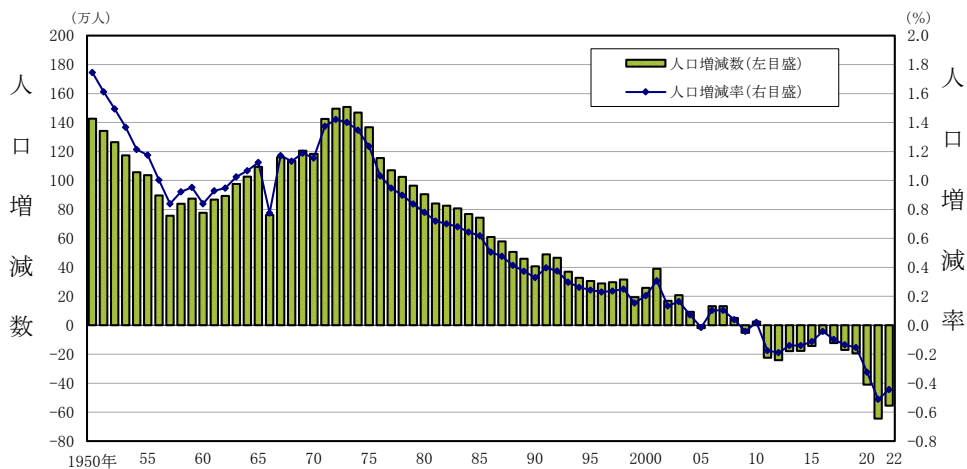
注1) 2020年までの増減数には補間補正数（平成27年（2015年）国勢調査人口を基に算出した人口推計と、令和2年（2020年）国勢調査人口との差を各年に配分して算出したもの）を含む。

2) 前年10月から当年9月までの増減数を前年人口（期間初めの人口＝期首人口）で除したものと

3) 平成27年（2015年）国勢調査人口。日本人人口は、国籍不詳をあん分した人口

4) 令和2年（2020年）国勢調査人口。日本人人口は、不詳補完値

図1 総人口の人口増減数及び人口増減率の推移(1950年～2022年)



注) 人口増減率は、前年10月から当年9月までの人口増減数を前年人口（期首人口）で除したものと

表2 総人口の推移（1990年～2022年）

(単位 千人)

年次	10月1日 現在人口	人口増減 (前年10月～当年9月)									
		純増減 ¹⁾		自然動態 ²⁾			社会動態 ³⁾				
		増減数	増減率(%) ⁴⁾	出生児数	死亡者数	自然増減	入国者数	出国者数	社会増減	日本人	外国人
1990年	123,611 ⁵⁾	406	0.33	1,241	824	417	11,303	11,301	2	-30	32
1991	124,101	490	0.40	1,224	829	394	11,168	11,130	38	-19	57
1992	124,567	466	0.38	1,228	854	374	12,720	12,685	34	-7	41
1993	124,938	370	0.30	1,205	882	322	12,398	12,408	-10	-17	8
1994	125,265	327	0.26	1,229	877	351	13,982	14,064	-82	-76	-6
1995	125,570 ⁵⁾	305	0.24	1,222	925	297	15,653	15,703	-50	-50	0
1996	125,859	289	0.23	1,203	896	307	17,375	17,388	-13	-35	23
1997	126,157	297	0.24	1,209	921	288	17,974	17,960	14	-42	56
1998	126,472	315	0.25	1,215	933	282	17,028	16,990	38	-2	40
1999	126,667	195	0.15	1,198	985	212	17,237	17,249	-12	-43	30
2000	126,926 ⁵⁾	259	0.20	1,194	968	226	18,462	18,424	38	-50	88
2001	127,316	390	0.31	1,185	966	219	19,266	19,120	146	66	79
2002	127,486	170	0.13	1,176	981	195	16,321	16,372	-51	-104	53
2003	127,694	208	0.16	1,138	1,023	115	15,038	14,970	68	3	65
2004	127,787	93	0.07	1,126	1,024	103	17,673	17,709	-35	-77	42
2005	127,768 ⁵⁾	-19	-0.01	1,087	1,078	9	18,951	19,004	-53	-103	50
2006	127,901	133	0.10	1,091	1,090	1	2,836	2,835	1	-60	61
2007	128,033	132	0.10	1,102	1,104	-2	2,882	2,879	4	-75	79
2008	128,084	51	0.04	1,108	1,142	-35	2,864	2,908	-45	-110	65
2009	128,032	-52	-0.04	1,087	1,146	-59	3,114	3,237	-124	-77	-47
2010	128,057 ⁵⁾	26	0.02	1,083	1,188	-105	2,840	2,840	0	4	-4
2011	127,834	-223	-0.17	1,074	1,256	-183	2,686	2,765	-79	-28	-51
2012	127,593	-242	-0.19	1,047	1,248	-201	2,757	2,836	-79	-23	-56
2013	127,414	-179	-0.14	1,045	1,277	-232	2,796	2,782	14	-23	37
2014	127,237	-177	-0.14	1,022	1,274	-252	2,911	2,874	36	-23	60
2015	127,095 ⁵⁾	-142	-0.11	1,025	1,301	-275	3,080	2,985	94	-1	95
2016	127,042	-53	-0.04	1,004	1,300	-296	3,361	3,228	134	-2	136
2017	126,919	-123	-0.10	966	1,343	-377	3,615	3,464	151	4	147
2018	126,749	-170	-0.13	945	1,370	-425	3,848	3,687	161	-3	165
2019	126,555	-193	-0.15	895	1,380	-485	4,182	3,973	209	1	208
2020	126,146 ⁵⁾	-409	-0.32	871	1,372	-501	1,997	1,955	42	21	21
2021	125,502	-644	-0.51	831	1,440	-609	632	667	-35	-7	-28
2022	124,947	-556	-0.44	799	1,530	-731	1,596	1,421	175	-16	191

注1) 2020年までの純増減には補間補正数を含む。このため、純増減は自然増減と社会増減の計とは一致しない。

2) 「人口動態統計」(厚生労働省)による。

3) 「出入国管理統計」(出入国在留管理庁)による。2005年までの日本人については、海外滞在90日以内の入国者数、出国者数を含めている。

4) 前年10月から当年9月までの増減数を前年人口(期首人口)で除したもの

5) 国勢調査人口

男性は15年連続、女性は12年連続の減少

総人口を男女別にみると、男性は6075万8千人(総人口に占める割合48.6%)で、前年に比べ26万1千人(-0.43%)減少と15年連続の減少、女性は6418万9千人(同51.4%)で29万4千人(-0.46%)減少と12年連続の減少となった。

人口性比(女性100人に対する男性の数)は94.7となっており、女性が男性より343万1千人多くなっている。

(表3)

表3 男女別総人口の推移(2000年～2022年)

(単位 千人)

年次	男						女						人口性比
	10月1日 現在人口	純増減 ¹⁾		自然 増減	社会 増減	補間 ³⁾ 補正数	10月1日 現在人口	純増減 ¹⁾		自然 増減	社会 増減	補間 ³⁾ 補正数	
		増減数	増減率(%) ²⁾					増減数	増減率(%) ²⁾				
2000年	62,111 ⁴⁾	94	0.15	85	-2	11	64,815 ⁴⁾	165	0.26	141	40	-16	95.8
2001	62,265	155	0.25	81	52	21	65,051	236	0.36	138	94	4	95.7
2002	62,295	30	0.05	69	-60	21	65,190	140	0.21	126	10	4	95.6
2003	62,368	73	0.12	28	23	21	65,326	136	0.21	87	45	4	95.5
2004	62,380	12	0.02	22	-31	21	65,407	80	0.12	81	-5	4	95.4
2005	62,349 ⁴⁾	-31	-0.05	-25	-28	21	65,419 ⁴⁾	12	0.02	34	-25	4	95.3
2006	62,387	38	0.06	-26	7	57	65,514	95	0.14	27	-6	73	95.2
2007	62,424	37	0.06	-25	6	57	65,608	95	0.14	23	-2	73	95.1
2008	62,422	-2	-0.00	-41	-18	57	65,662	53	0.08	6	-27	73	95.1
2009	62,358	-64	-0.10	-55	-67	57	65,674	12	0.02	-5	-57	73	95.0
2010	62,328 ⁴⁾	-30	-0.05	-74	-13	57	65,730 ⁴⁾	56	0.09	-31	13	73	94.8
2011	62,207	-120	-0.19	-108	-37	25	65,627	-103	-0.16	-75	-42	14	94.8
2012	62,080	-128	-0.21	-116	-37	25	65,513	-114	-0.17	-85	-42	14	94.8
2013	61,985	-95	-0.15	-129	9	25	65,429	-84	-0.13	-103	5	14	94.7
2014	61,901	-84	-0.14	-136	27	25	65,336	-93	-0.14	-115	9	14	94.7
2015	61,842 ⁴⁾	-59	-0.10	-147	63	25	65,253 ⁴⁾	-83	-0.13	-128	31	14	94.8
2016	61,816	-26	-0.04	-156	79	51	65,226	-27	-0.04	-140	54	59	94.8
2017	61,753	-63	-0.10	-197	87	47	65,165	-61	-0.09	-180	64	56	94.8
2018	61,673	-81	-0.13	-220	97	43	65,076	-89	-0.14	-205	65	51	94.8
2019	61,588	-85	-0.14	-249	127	37	64,967	-109	-0.17	-237	82	46	94.8
2020	61,350 ⁴⁾	-238	-0.39	-259	2	18	64,797 ⁴⁾	-171	-0.26	-242	40	32	94.7
2021	61,019	-331	-0.54	-314	-16	-	64,483	-313	-0.48	-294	-19	-	94.6
2022	60,758	-261	-0.43	-371	110	-	64,189	-294	-0.46	-359	65	-	94.7

注1) 前年10月から当年9月までの増減数

2) 前年10月から当年9月までの増減数を前年人口(期首人口)で除したもの

3) 国勢調査人口を基に算出した人口推計と、その次の国勢調査人口との差を各年に配分して算出したもの

4) 国勢調査人口

16年連続の自然減少、減少幅は拡大

自然増減（出生児数－死亡者数）をみると、出生児数は、第2次ベビーブーム期（1971年～1974年）以降は減少傾向が続いており、2022年は79万9千人で前年に比べ3万2千人の減少となった。一方、死亡者数は、153万人で前年に比べ9万人の増加となった。

この結果、出生児数が死亡者数を73万1千人下回り、16年連続の自然減少となり、減少幅は拡大している。男女別にみると、男性は37万1千人の減少、女性は35万9千人の減少となり、男性は18年連続、女性は14年連続の自然減少となった。

（表2、表3、図2、図3）

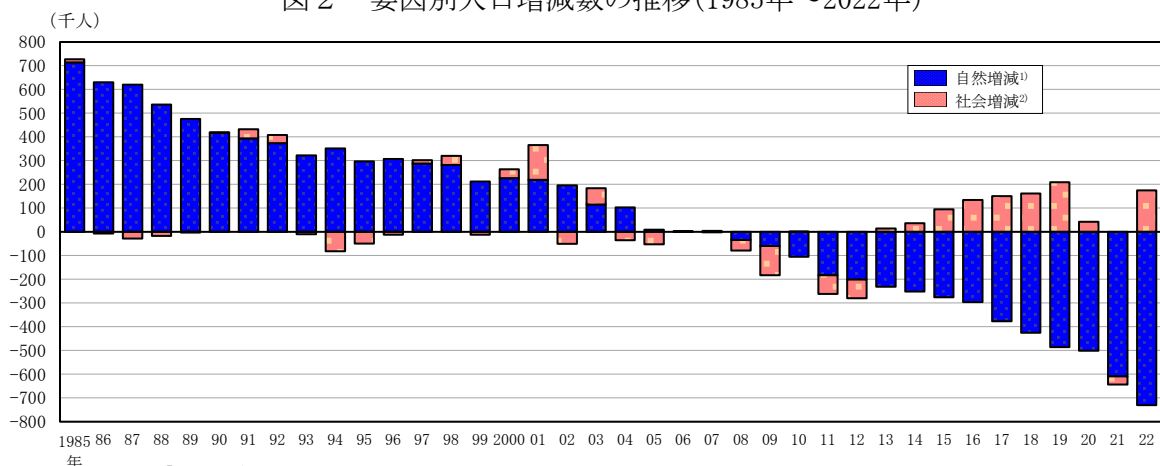
日本人は2年連続の社会減少、外国人は2年ぶりの社会増加

社会増減（入国者数－出国者数）をみると、入国者数は159万6千人で前年に比べ96万4千人の増加、出国者数は142万1千人で前年に比べ75万4千人の増加となった。この結果、入国者数が出国者数を17万5千人上回り、2年ぶりの社会増加となった。男女別にみると、男性・女性共に2年ぶりの社会増加となっている。

これを日本人・外国人の別にみると、日本人は1万6千人の社会減少、外国人は19万1千人の社会増加となり、日本人は2年連続の社会減少、外国人は2年ぶりの社会増加となった。

（表2、表3、図2）

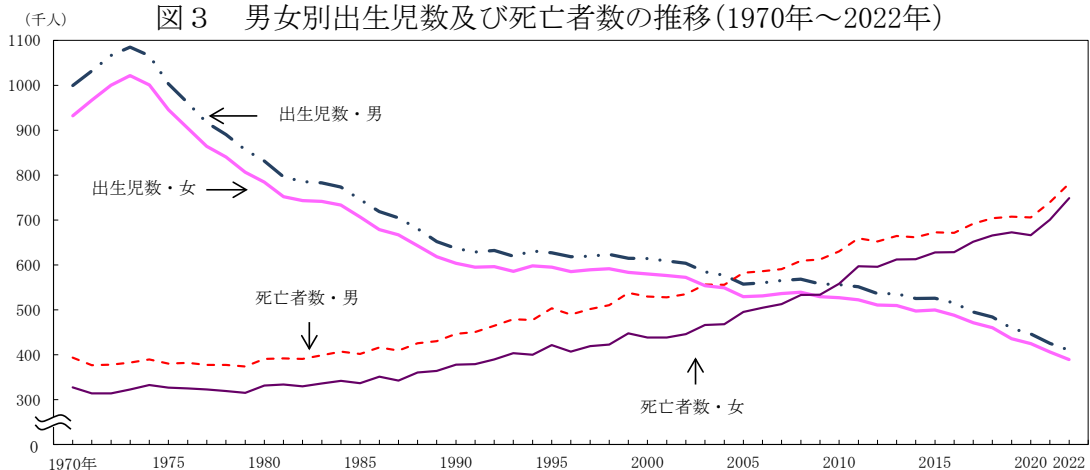
図2 要因別人口増減数の推移(1985年～2022年)



注1) 「人口動態統計」(厚生労働省)による。

2) 「出入国管理統計」(出入国在留管理庁)による。2005年までの日本人については、海外滞在90日以内の入国者数、出国者数を含めている。

図3 男女別出生児数及び死亡者数の推移(1970年～2022年)



注1) 「人口動態統計」(厚生労働省)による。

2) 1970年、1971年は沖縄県を含まない。

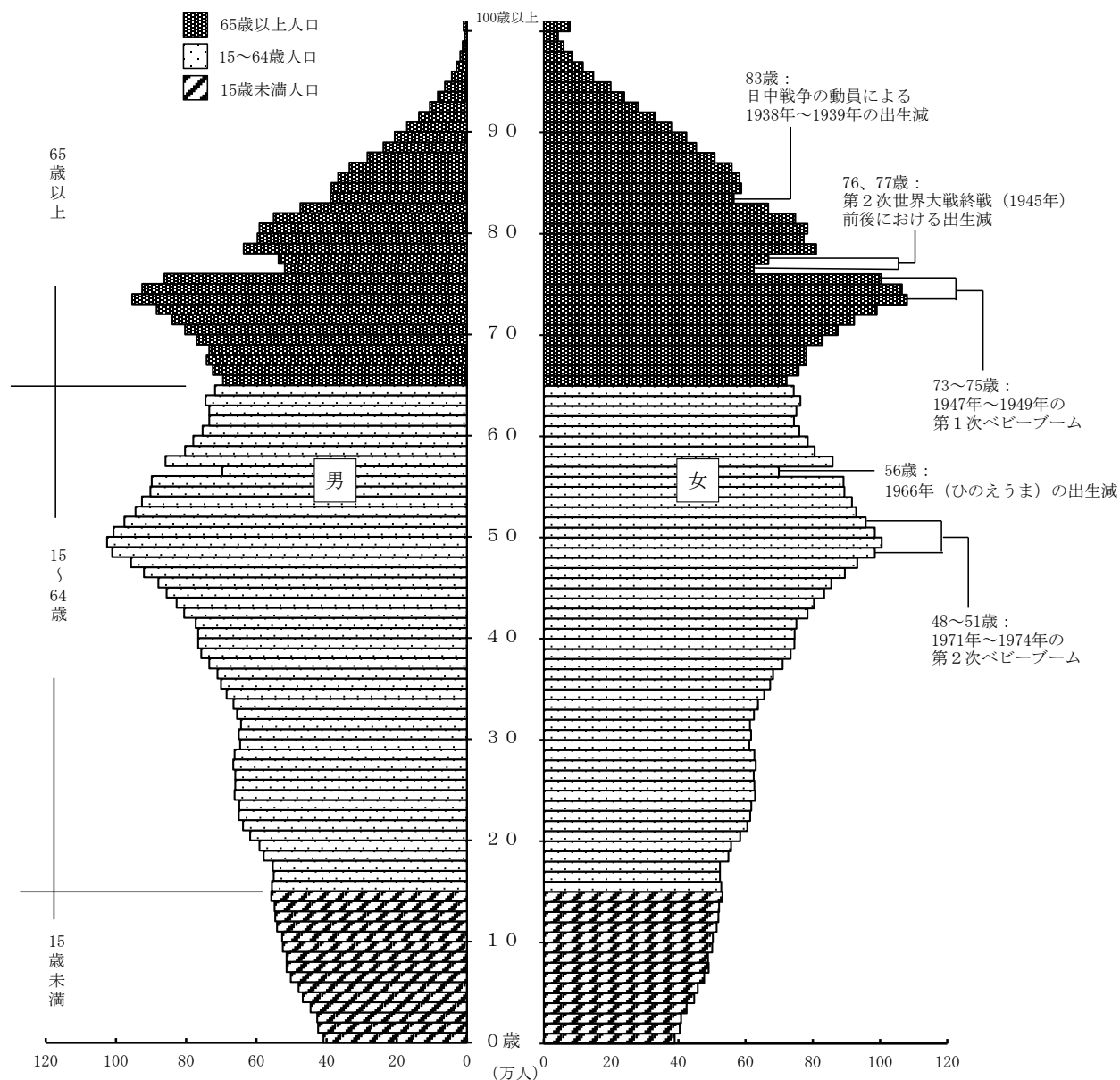
2 年齢別人口

**15歳未満人口は前年に比べ28万2千人の減少
総人口に占める割合は11.6%で、前年に比べ0.2ポイント低下**

我が国の人口ピラミッドは、近年、出生児数が第2次ベビーブーム期（1971年～1974年）をピークとして減少傾向が続いていることを反映し、二つのベビーブーム期の人口が膨らんだ形となっている。

年齢3区分別にみると、15歳未満人口は1450万3千人で前年に比べ28万2千人の減少、15～64歳人口は7420万8千人で前年に比べ29万6千人の減少となったのに対し、65歳以上人口は3623万6千人で前年に比べ2万2千人の増加となった。75歳以上人口は1936万4千人で前年に比べ69万1千人の増加となり、65歳以上人口の53.4%が75歳以上人口となっている。（図4、表4）

図4 我が国の人口ピラミッド(2022年10月1日現在)



総人口に占める割合をみると、15歳未満人口が11.6%、15～64歳人口が59.4%、65歳以上人口が29.0%となった。前年に比べると、15歳未満人口が0.2ポイント低下し、15～64歳人口が同率、65歳以上人口が0.1ポイント上昇している。

総人口に占める割合の推移をみると、15歳未満人口は、1975年（24.3%）以降一貫して低下を続け、2022年（11.6%）は過去最低となっている。15～64歳人口は、1982年（67.5%）以降上昇していたが、1992年（69.8%）にピークとなり、その後は低下を続け、2022年（59.4%）は過去最低であった前年と同率となった。

一方、65歳以上人口は、1950年（4.9%）以降一貫して上昇が続いており、2022年には29.0%と過去最高となった。

なお、75歳以上人口も1950年（1.3%）以降上昇を続け、2022年は前年に比べ0.6ポイント上昇し、15.5%と過去最高となった。

（図5、表4）

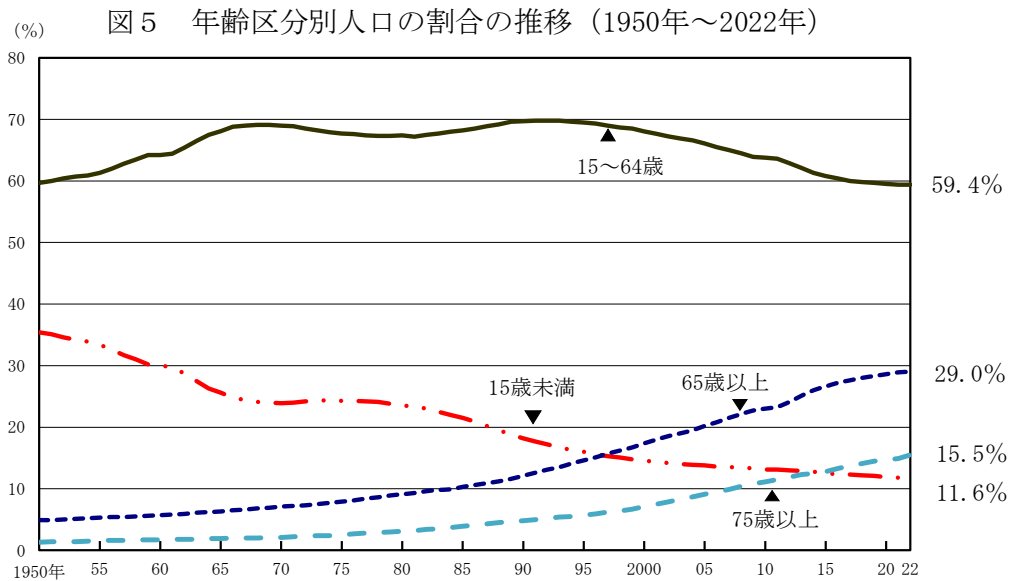


表4 年齢3区分別人口の推移（1950年～2022年）

年次	人口（千人）					総人口に占める割合（%）			
	総数	15歳未満	15～64歳	65歳以上	うち75歳以上	15歳未満	15～64歳	65歳以上	うち75歳以上
1950年	83,200	29,430	49,661	4,109	1,057	35.4	59.7	4.9	1.3
1955	89,276	29,798	54,730	4,747	1,388	33.4	61.3	5.3	1.6
1960	93,419	28,067	60,002	5,350	1,626	30.0	64.2	5.7	1.7
1965	98,275	25,166	66,928	6,181	1,874	25.6	68.1	6.3	1.9
1970	103,720	24,823	71,566	7,331	2,213	23.9	69.0	7.1	2.1
1975	111,940	27,232	75,839	8,869	2,842	24.3	67.7	7.9	2.5
1980	117,060	27,524	78,884	10,653	3,661	23.5	67.4	9.1	3.1
1985	121,049	26,042	82,535	12,472	4,713	21.5	68.2	10.3	3.9
1990	123,611	22,544	86,140	14,928	5,986	18.2	69.7	12.1	4.8
1995	125,570	20,033	87,260	18,277	7,175	16.0	69.5	14.6	5.7
2000	126,926	18,505	86,380	22,041	9,012	14.6	68.1	17.4	7.1
2005	127,768	17,585	84,422	25,761	11,639	13.8	66.1	20.2	9.1
2006	127,901	17,435	83,731	26,604	12,166	13.6	65.5	20.8	9.5
2007	128,033	17,293	83,015	27,464	12,703	13.5	65.0	21.5	9.9
2008	128,084	17,176	82,300	28,216	13,218	13.5	64.5	22.1	10.4
2009	128,032	17,011	81,493	29,005	13,710	13.3	63.9	22.7	10.8
2010	128,057	16,839	81,735	29,484	14,194	13.1	63.8	23.0	11.1
2011	127,834	16,705	81,342	29,752	14,708	13.1	63.6	23.3	11.5
2012	127,593	16,547	80,175	30,793	15,193	13.0	62.9	24.1	11.9
2013	127,414	16,390	79,010	31,898	15,603	12.9	62.1	25.1	12.3
2014	127,237	16,233	77,850	33,000	15,917	12.8	61.3	26.0	12.5
2015	127,095	15,945	77,282	33,868	16,322	12.5	60.8	26.6	12.8
2016	127,042	15,809	76,673	34,560	16,891	12.4	60.4	27.2	13.3
2017	126,919	15,641	76,190	35,087	17,444	12.3	60.0	27.6	13.7
2018	126,749	15,473	75,796	35,479	17,913	12.2	59.8	28.0	14.1
2019	126,555	15,259	75,542	35,754	18,402	12.1	59.7	28.3	14.5
2020	126,146	15,032	75,088	36,027	18,602	11.9	59.5	28.6	14.7
2021	125,502	14,784	74,504	36,214	18,674	11.8	59.4	28.9	14.9
2022	124,947	14,503	74,208	36,236	19,364	11.6	59.4	29.0	15.5

注）各年10月1日現在。1950年～2005年、2010年及び2015年は国勢調査人口（年齢不詳をあん分した人口）、2020年は国勢調査人口（不詳補完値）による。
1970年までは沖縄県を含まない。

<参考>

〔元号別人口〕

参考表1 元号別人口及び割合 (単位 千人)

	2022年		2021年	
	10月1日 現在人口	総人口に 占める 割合(%)	10月1日 現在人口	総人口に 占める 割合(%)
明治・大正生まれ	502	0.4	677	0.5
昭和生まれ	87,002	69.6	88,332	70.4
平成生まれ	34,616	27.7	34,463	27.5
令和生まれ	2,826	2.3	2,031	1.6
戦後生まれ	108,745	87.0	108,154	86.2

元号別にみると、明治・大正生まれの人口は50万2千人（総人口に占める割合0.4%）、昭和生まれの人口は8700万2千人（同69.6%）、平成生まれの人口は3461万6千人（同27.7%）、令和生まれの人口は282万6千人（同2.3%）となった。

また、戦後生まれの人口は1億874万5千人となり、総人口に占める割合は87.0%となった。 (参考表1)

〔各国の年齢3区分別人口〕

我が国の人口の年齢構造を各国と比べてみると、15歳未満人口割合は最も低く、65歳以上人口割合は最も高い水準となっており、老年化指数が200を超える唯一の国となっている。 (参考表2)

参考表2 各国の年齢3区分別人口の割合及び年齢構造指数

国名	総数 (千人)	総人口に占める割合(%)			年齢構造指数			
		15歳未満	15~64歳	65歳以上	年少人口 指数 ¹⁾	老年人口 指数 ²⁾	従属人口 指数 ³⁾	老年化 指数 ⁴⁾
中国	1,425,887	17.2	69.0	13.7	25.0	19.9	44.9	79.6
インド	1,417,173	25.3	67.8	6.9	37.3	10.2	47.5	27.3
アメリカ合衆国	338,290	18.0	64.9	17.1	27.7	26.4	54.1	95.4
インドネシア	275,501	25.2	67.9	6.9	37.1	10.1	47.2	27.2
パキスタン	235,825	36.6	59.2	4.3	61.8	7.2	69.0	11.7
ナイジェリア	218,541	43.0	54.0	3.0	79.7	5.5	85.3	6.9
ブラジル	215,313	20.3	69.9	9.9	29.0	14.1	43.2	48.7
バングラデシュ	171,186	26.0	68.0	6.0	38.2	8.9	47.1	23.3
ロシア	144,713	17.7	66.5	15.8	26.6	23.8	50.4	89.2
メキシコ	127,504	24.5	67.2	8.3	36.5	12.4	48.9	34.0
日本	124,947	11.6	59.4	29.0	19.5	48.8	68.4	249.9
エチオピア	123,380	39.6	57.2	3.1	69.2	5.5	74.7	7.9
フィリピン	115,559	30.3	64.2	5.4	47.2	8.5	55.7	17.9
エジプト	110,990	32.9	62.3	4.8	52.7	7.8	60.5	14.7
コンゴ民主共和国	99,010	46.5	50.5	2.9	92.1	5.8	97.9	6.3
ベトナム	98,187	22.4	68.5	9.1	32.7	13.3	46.0	40.7
イラン	88,551	23.6	68.8	7.6	34.2	11.1	45.3	32.3
トルコ	85,341	23.2	68.1	8.6	34.1	12.7	46.8	37.2
ドイツ	83,370	14.0	63.6	22.4	21.9	35.2	57.2	160.6
タイ	71,697	15.5	69.3	15.2	22.4	22.0	44.4	98.0
イギリス	67,509	17.5	63.4	19.2	27.6	30.3	57.8	109.8
タンザニア	65,498	43.4	53.5	3.1	81.0	5.8	86.8	7.2
フランス	64,627	17.2	61.1	21.7	28.1	35.4	63.6	125.9
南アフリカ	59,894	28.6	65.6	5.9	43.6	9.0	52.5	20.6
イタリア	59,037	12.4	63.5	24.1	19.6	37.9	57.4	193.5
ミャンマー	54,179	24.6	68.5	6.8	35.9	9.9	45.9	27.7
ケニア	54,027	37.8	59.3	2.9	63.7	4.8	68.6	7.6
コロンビア	51,874	21.3	69.7	9.0	30.6	12.9	43.6	42.2
韓国	51,816	11.6	70.9	17.5	16.3	24.7	41.0	151.2
スペイン	47,559	13.8	65.9	20.3	20.9	30.7	51.7	146.9
ウガンダ	47,250	44.8	53.5	1.7	83.7	3.2	86.8	3.8
スーダン	46,874	40.9	55.6	3.5	73.7	6.3	79.9	8.6
アルゼンチン	45,510	23.1	65.0	11.9	35.5	18.3	53.8	51.7
アルジェリア	44,903	30.6	63.0	6.4	48.7	10.1	58.8	20.8
イラク	44,496	37.7	58.9	3.4	64.1	5.8	69.9	9.0
アフガニスタン	41,129	43.1	54.5	2.4	79.2	4.4	83.6	5.6

資料：United Nations, "World Population Prospects, The 2022 Revision" による2022年の年央推計値（うち人口が4000万人以上の国）
日本は人口推計（2022年10月1日現在）

- 注 1) $\frac{15\text{歳未満人口}}{15\sim64\text{歳人口}} \times 100$ 2) $\frac{65\text{歳以上人口}}{15\sim64\text{歳人口}} \times 100$
 3) $\frac{15\text{歳未満人口} + 65\text{歳以上人口}}{15\sim64\text{歳人口}} \times 100$ 4) $\frac{65\text{歳以上人口}}{15\text{歳未満人口}} \times 100$

Ⅱ 都道府県別人口

1 人口の動向

東京都が全国人口の11.2%を占める

2022年10月1日現在の都道府県別の人口は、東京都が1403万8千人と最も多く、次いで神奈川県（923万2千人）、大阪府（878万2千人）、愛知県（749万5千人）、埼玉県（733万7千人）となっており、以下人口600万人台が1県、500万人台が3道県、300万人台が1県、200万人台が6府県、100万人台が21県、100万人未満が10県となっている。人口順位を前年と比べると、奈良県は順位が1つ上がり、愛媛県と同順位となり、香川県と秋田県、山梨県と佐賀県の順位がそれぞれ入れ替わった。

全国に占める割合をみると、東京都が最も高く、前年と同率の11.2%となった。なお、全国に占める割合が5%以上となったのは6都府県で、全国人口の42.5%となり、前年に比べ0.1ポイント上昇、4%以上の9都道府県で55.1%となり、前年に比べ0.2ポイントの上昇となった。

(表5)

表5 都道府県別人口及び全国人口に占める割合（各年10月1日現在）

人口 順位	都道府県	2022年		2021年		人口 順位	都道府県	2022年		2021年	
		人口 (千人)	全国に 占める 割合(%)	人口 (千人)	全国に 占める 割合(%)			人口 (千人)	全国に 占める 割合(%)	人口 (千人)	全国に 占める 割合(%)
—	全 国	124,947	100.0	125,502	100.0	24	鹿児島県	1,563	1.3	1,576	1.3
1	東 京 都	14,038	11.2	14,010	11.2	25	沖 縄 県	1,468	1.2	1,468	1.2
2	神 奈 川 県	9,232	7.4	9,236	7.4	26	滋 賀 県	1,409	1.1	1,411	1.1
3	大 阪 府	8,782	7.0	8,806	7.0	27	山 口 県	1,313	1.1	1,328	1.1
4	愛 知 県	7,495	6.0	7,517	6.0	28	奈 良 県	1,306	1.0	1,315	1.0
5	埼 玉 県	7,337	5.9	7,340	5.8	28	愛 媛 県	1,306	1.0	1,321	1.1
6	千 葉 県	6,266	5.0	6,275	5.0	30	長 崎 県	1,283	1.0	1,297	1.0
7	兵 庫 県	5,402	4.3	5,432	4.3	31	青 森 県	1,204	1.0	1,221	1.0
8	北 海 道	5,140	4.1	5,183	4.1	32	岩 手 県	1,181	0.9	1,196	1.0
9	福 岡 県	5,116	4.1	5,124	4.1	33	石 川 県	1,118	0.9	1,125	0.9
10	静 岡 県	3,582	2.9	3,608	2.9	34	大 分 県	1,107	0.9	1,114	0.9
11	茨 城 県	2,840	2.3	2,852	2.3	35	宮 崎 県	1,052	0.8	1,061	0.8
12	広 島 県	2,760	2.2	2,780	2.2	36	山 形 県	1,041	0.8	1,055	0.8
13	京 都 府	2,550	2.0	2,561	2.0	37	富 山 県	1,017	0.8	1,025	0.8
14	宮 城 県	2,280	1.8	2,290	1.8	38	香 川 県	934	0.7	942	0.8
15	新 潟 県	2,153	1.7	2,177	1.7	39	秋 田 県	930	0.7	945	0.8
16	長 野 県	2,020	1.6	2,033	1.6	40	和 歌 山 県	903	0.7	914	0.7
17	岐 阜 県	1,946	1.6	1,961	1.6	41	山 梨 県	802	0.6	805	0.6
18	群 馬 県	1,913	1.5	1,927	1.5	42	佐 賀 県	801	0.6	806	0.6
19	栃 木 県	1,909	1.5	1,921	1.5	43	福 井 県	753	0.6	760	0.6
20	岡 山 県	1,862	1.5	1,876	1.5	44	徳 島 県	704	0.6	712	0.6
21	福 島 県	1,790	1.4	1,812	1.4	45	高 知 県	676	0.5	684	0.5
22	三 重 県	1,742	1.4	1,756	1.4	46	島 根 県	658	0.5	665	0.5
23	熊 本 県	1,718	1.4	1,728	1.4	47	鳥 取 県	544	0.4	549	0.4

**人口増加は東京都のみ
沖縄県は日本に復帰して以降初めての人口減少**

人口増減率を都道府県別にみると、増加は東京都のみで、人口増加率は0.20%となり、前年の減少から増加に転じている。

一方、減少は46道府県となっており、沖縄県は前年の増加から減少に転じている。なお、沖縄県は1972年（昭和47年）に日本に復帰して以降、初めての人口減少となった。

人口減少率が1%以上となったのは、秋田県（-1.59%）、青森県（-1.39%）、岩手県（-1.32%）など14県で、前年から3県増加している。

人口減少率が前年に比べ拡大したのは23道県で、うち岩手県、福井県及び和歌山県（対前年差0.16ポイント）が最も拡大している。人口減少率が縮小したのは京都府（同0.20ポイント）など19府県となっており、千葉県、静岡県及び広島県は同率となっている。

図6 都道府県別人口増減率

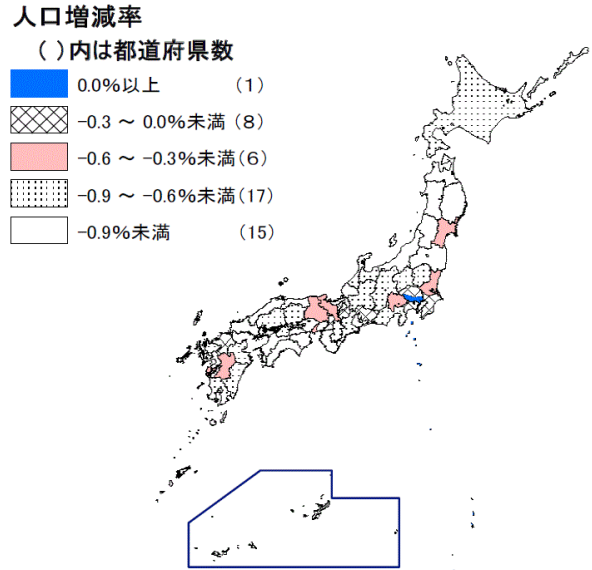


表6 都道府県別人口増減率

(単位 %)

人口増減率順位	都道府県	人口増減率		人口増減率順位	都道府県	人口増減率		人口増減率順位	都道府県	人口増減率	
		2022年	2021年			2022年	2021年			2022年	2021年
—	全 国	-0.44	-0.51	16	佐 賀 県	-0.64	-0.67	30	鹿 児 島 県	-0.87	-0.75
1	東 京 都	0.20	-0.27	17	栃 木 県	-0.65	-0.61	33	鳥 取 県	-0.91	-0.86
2	沖 縄 県	-0.01	0.07	17	長 野 県	-0.65	-0.72	34	福 井 県	-1.00	-0.84
3	神 奈 川 県	-0.04	-0.01	19	石 川 県	-0.67	-0.65	35	島 根 県	-1.05	-0.93
4	埼 玉 県	-0.05	-0.06	20	大 分 県	-0.68	-0.84	36	山 口 県	-1.06	-1.08
5	滋 賀 県	-0.11	-0.22	21	群 馬 県	-0.69	-0.65	36	長 崎 県	-1.06	-1.18
6	千 葉 県	-0.15	-0.15	22	静 岡 県	-0.70	-0.70	38	愛 媛 県	-1.09	-1.04
6	福 岡 県	-0.15	-0.22	23	奈 良 県	-0.72	-0.69	39	新 潟 県	-1.12	-1.10
8	大 阪 府	-0.27	-0.36	23	広 島 県	-0.72	-0.72	40	和 歌 山 県	-1.13	-0.97
9	愛 知 県	-0.29	-0.34	25	岡 山 県	-0.74	-0.64	41	徳 島 県	-1.14	-1.05
10	茨 城 県	-0.43	-0.53	26	岐 阜 県	-0.77	-0.90	42	福 島 県	-1.20	-1.16
10	山 梨 県	-0.43	-0.57	26	三 重 県	-0.77	-0.82	43	高 知 県	-1.22	-1.08
12	宮 城 県	-0.44	-0.51	28	北 海 道	-0.82	-0.80	44	山 形 県	-1.31	-1.23
13	京 都 府	-0.45	-0.65	29	宮 崎 県	-0.84	-0.78	45	岩 手 県	-1.32	-1.16
14	兵 庫 県	-0.55	-0.60	30	富 山 県	-0.87	-0.91	46	青 森 県	-1.39	-1.35
15	熊 本 県	-0.57	-0.58	30	香 川 県	-0.87	-0.84	47	秋 田 県	-1.59	-1.52

注) 人口増減率 (%) = $\frac{\text{人口増減 (前年10月～当年9月)}}{\text{前年10月1日現在人口}} \times 100$
 人口増減 = 自然増減 + 社会増減

さらに人口増減の要因をみると、前年の人口減少から人口増加に転じた東京都は自然減少・社会増加となっている。

一方、人口が減少した46道府県は全て自然減少となっており、うち埼玉県、神奈川県など20道府県が社会増加、他の26県が社会減少となっている。前年と比較すると、宮城県、京都府など12道府県が社会減少から社会増加に転じており、前年の人口増加から人口減少に転じた沖縄県は自然減少・社会増加となった。（図7、表7）

図7 都道府県別人口の増減要因（自然増減率及び社会増減率）

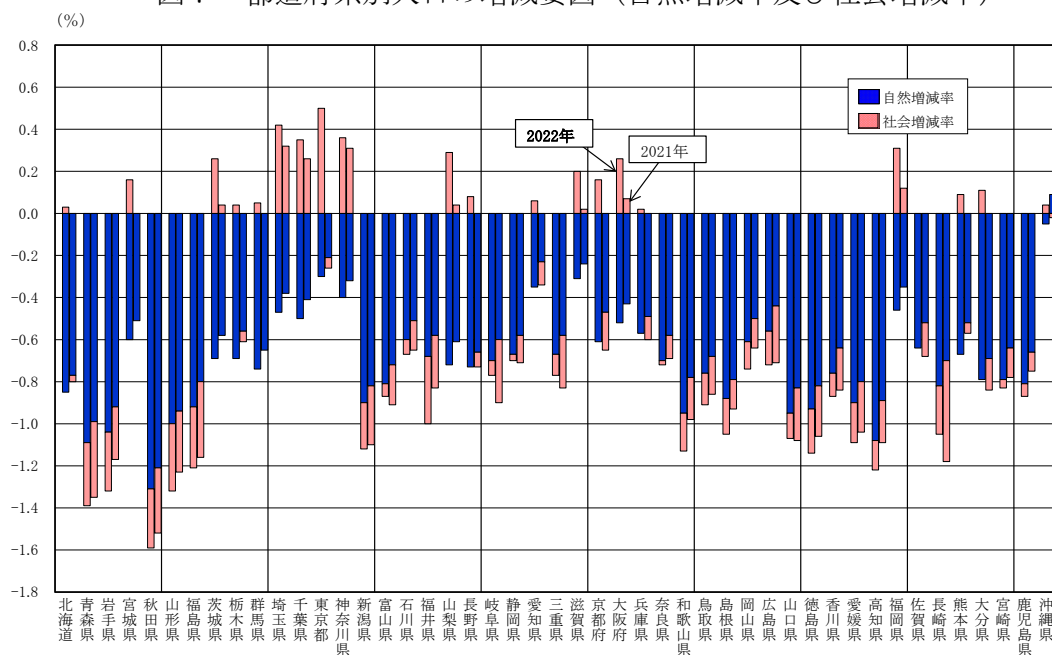


表7 人口増減要因別都道府県

増減要因		都道府県名 2022年	都道府県名 2021年	都道府県数 2022年	都道府県数 2021年
人口増加	自然増加・社会増加			0	0
	自然増加・社会減少		沖縄県	0	1
	自然減少・社会増加	東京都		1	0
人口減少	自然増加・社会減少			0	0
	自然減少・社会増加	北海道 宮城県 茨城県 栃木県 群馬県 埼玉県 千葉県 神奈川県 山梨県 長野県 愛知県 滋賀県 京都府 大阪府 兵庫県 福岡県 佐賀県 熊本県 大分県 沖縄県	茨城県 埼玉県 千葉県 神奈川県 山梨県 滋賀県 大阪府 福岡県	20	8
	自然減少・社会減少	青森県 岩手県 秋田県 山形県 福島県 新潟県 富山県 石川県 福井県 岐阜県 静岡県 三重県 奈良県 和歌山県 鳥取県 島根県 岡山県 広島県 山口県 徳島県 香川県 愛媛県 高知県 長崎県 宮崎県 鹿児島県	北海道 青森県 岩手県 宮城県 秋田県 山形県 福島県 栃木県 群馬県 東京都 新潟県 富山県 石川県 福井県 長野県 岐阜県 静岡県 愛知県 三重県 京都府 兵庫県 奈良県 和歌山県 鳥取県 島根県 岡山県 広島県 山口県 徳島県 香川県 愛媛県 高知県 佐賀県 長崎県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県	26	38

東京都など13都道府県で社会減少から社会増加に転じる

社会増減を都道府県別にみると、増加が21都道府県、減少が26県となっている。社会増加率は、東京都が0.50%と最も高く、次いで埼玉県が0.42%、神奈川県が0.36%などとなっている。増加した21都道府県のうち前年に比べ増加率が拡大したのは山梨県（対前年差0.25ポイント）など8府県で、東京都など13都道府県は前年の社会減少から社会増加に転じている。

一方、社会減少率は、山形県及び福井県が0.32%と最も高く、次いで青森県が0.30%、福島県が0.29%などとなっている。減少した26県のうち4県では減少率が拡大、22県は縮小した。

（表9、図9）

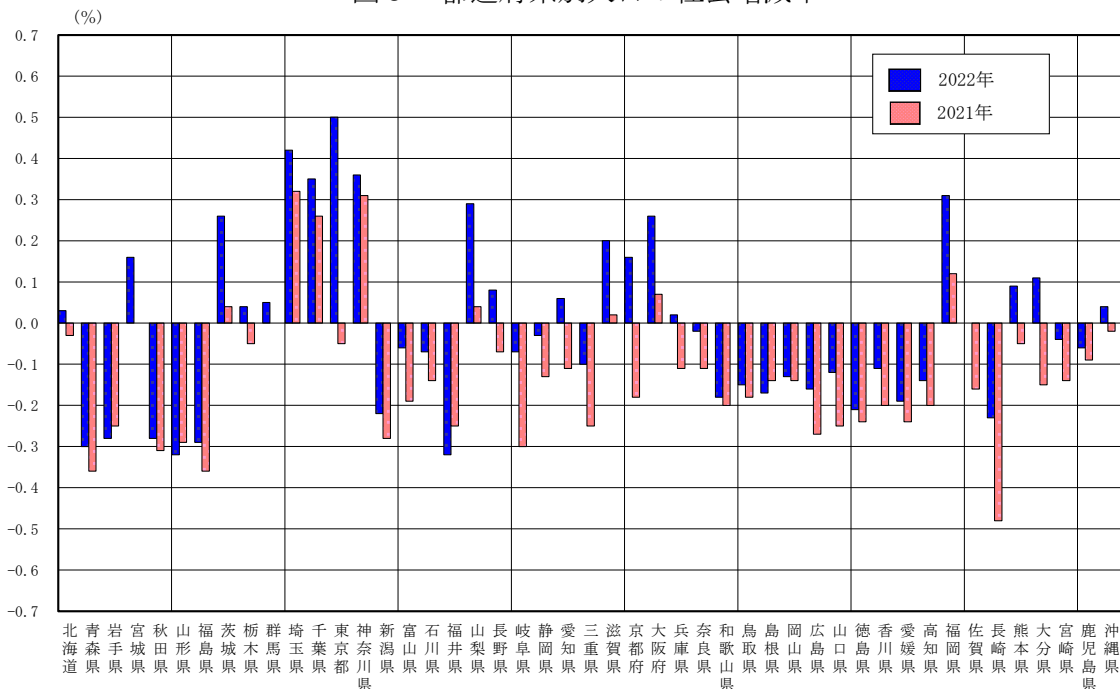
表9 都道府県別人口の社会増減率

（単位 %）

社会増減率順位	都道府県	社会増減率		社会増減率順位	都道府県	社会増減率		社会増減率順位	都道府県	社会増減率	
		2022年	2021年			2022年	2021年			2022年	2021年
—	全 国	0.14	-0.03	16	群 馬 県	0.05	-0.00	32	岡 山 県	-0.13	-0.14
1	東 京 都	0.50	-0.05	17	栃 木 県	0.04	-0.05	33	高 知 県	-0.14	-0.20
2	埼 玉 県	0.42	0.32	17	沖 縄 県	0.04	-0.02	34	鳥 取 県	-0.15	-0.18
3	神 奈 川 県	0.36	0.31	19	北 海 道	0.03	-0.03	35	広 島 県	-0.16	-0.27
4	千 葉 県	0.35	0.26	20	兵 庫 県	0.02	-0.11	36	島 根 県	-0.17	-0.14
5	福 岡 県	0.31	0.12	21	佐 賀 県	0.00	-0.16	37	和 歌 山 県	-0.18	-0.20
6	山 梨 県	0.29	0.04	22	奈 良 県	-0.02	-0.11	38	愛 媛 県	-0.19	-0.24
7	茨 城 県	0.26	0.04	23	静 岡 県	-0.03	-0.13	39	徳 島 県	-0.21	-0.24
7	大 阪 府	0.26	0.07	24	宮 崎 県	-0.04	-0.14	40	新 潟 県	-0.22	-0.28
9	滋 賀 県	0.20	0.02	25	富 山 県	-0.06	-0.19	41	長 崎 県	-0.23	-0.48
10	宮 城 県	0.16	-0.00	25	鹿 児 島 県	-0.06	-0.09	42	岩 手 県	-0.28	-0.25
10	京 都 府	0.16	-0.18	27	石 川 県	-0.07	-0.14	42	秋 田 県	-0.28	-0.31
12	大 分 県	0.11	-0.15	27	岐 阜 県	-0.07	-0.30	44	福 島 県	-0.29	-0.36
13	熊 本 県	0.09	-0.05	29	三 重 県	-0.10	-0.25	45	青 森 県	-0.30	-0.36
14	長 野 県	0.08	-0.07	30	香 川 県	-0.11	-0.20	46	山 形 県	-0.32	-0.29
15	愛 知 県	0.06	-0.11	31	山 口 県	-0.12	-0.25	46	福 井 県	-0.32	-0.25

注) 社会増減率 (%) = $\frac{\text{社会増減 (前年10月～当年9月)}}{\text{前年10月1日現在人口}} \times 100$
 社会増減 = 都道府県間転入超過数 + 都道府県別入国超過数
 都道府県間転入超過数 = 都道府県間転入者数 - 都道府県間転出者数
 都道府県別入国超過数 = 都道府県別入国者数 - 都道府県別出国者数

図9 都道府県別人口の社会増減率



2 年齢別人口

15歳未満人口の割合が75歳以上人口の割合を上回るのは沖縄県のみ

年齢3区分別人口の割合を都道府県別にみると、15歳未満人口の割合は沖縄県が16.3%と最も高く、次いで滋賀県及び佐賀県が13.2%、熊本県が13.0%、宮崎県及び鹿児島県が12.9%などとなっている。一方、秋田県が9.3%と最も低く、次いで青森県が10.2%、北海道が10.3%、岩手県及び高知県が10.6%などとなっている。15歳未満人口の割合は総じて低下傾向にあり、前年に比べ全ての都道府県で低下している。（表10）

表10 都道府県、年齢3区分別人口の割合（各年10月1日現在）

(単位 %)

都道府県	2022年				2021年			
	15歳未満	15～64歳	65歳以上	うち 75歳以上	15歳未満	15～64歳	65歳以上	うち 75歳以上
全国	11.6	59.4	29.0	15.5	11.8	59.4	28.9	14.9
北海道	10.3	56.9	32.8	17.3	10.5	57.0	32.5	16.7
青森県	10.2	55.0	34.8	18.0	10.4	55.3	34.3	17.3
岩手県	10.6	54.9	34.6	18.4	10.8	55.1	34.2	17.8
宮城県	11.3	59.8	28.9	14.6	11.5	59.9	28.6	14.1
秋田県	9.3	52.1	38.6	20.6	9.5	52.4	38.1	19.9
山形県	10.9	54.3	34.8	18.4	11.1	54.6	34.3	17.8
福島県	11.0	56.3	32.7	16.5	11.2	56.6	32.3	16.0
茨城県	11.3	58.3	30.4	15.6	11.5	58.4	30.1	14.9
栃木県	11.4	58.7	29.9	14.9	11.6	58.8	29.6	14.2
群馬県	11.3	57.9	30.8	16.3	11.5	58.0	30.5	15.5
埼玉県	11.5	61.1	27.4	14.5	11.7	61.0	27.2	13.8
千葉県	11.4	60.6	28.0	15.0	11.6	60.6	27.9	14.2
東京都	10.9	66.3	22.8	12.5	11.1	66.1	22.9	12.1
神奈川県	11.4	62.8	25.8	14.1	11.6	62.7	25.7	13.5
新潟県	10.9	55.5	33.5	17.7	11.1	55.7	33.2	17.0
富山県	10.9	56.1	33.0	18.2	11.1	56.1	32.8	17.1
石川県	11.8	57.9	30.3	16.2	12.0	57.9	30.1	15.3
福井県	12.2	56.6	31.2	16.5	12.3	56.7	31.0	15.9
山梨県	11.1	57.4	31.5	16.7	11.3	57.4	31.3	16.2
長野県	11.6	55.9	32.5	18.0	11.8	55.9	32.3	17.4
岐阜県	11.9	57.1	31.0	16.6	12.1	57.1	30.8	15.9
静岡県	11.7	57.6	30.7	16.4	11.9	57.6	30.5	15.7
愛知県	12.6	61.7	25.6	13.8	12.8	61.6	25.5	13.2
三重県	11.7	57.9	30.5	16.4	11.9	57.8	30.3	15.7
滋賀県	13.2	60.0	26.8	13.9	13.4	59.9	26.6	13.3
京都府	11.1	59.3	29.6	16.3	11.3	59.1	29.6	15.6
大阪府	11.4	60.9	27.7	15.4	11.6	60.7	27.7	14.7
兵庫県	11.9	58.3	29.8	16.1	12.1	58.3	29.6	15.4
奈良県	11.4	56.3	32.4	17.5	11.5	56.3	32.1	16.7
和歌山県	11.2	54.8	34.0	18.5	11.3	54.9	33.8	17.8
鳥取県	12.2	54.8	33.1	17.4	12.3	55.0	32.7	16.8
島根県	12.0	53.3	34.7	19.0	12.1	53.4	34.5	18.3
岡山県	12.1	57.1	30.8	17.0	12.2	57.1	30.6	16.3
広島県	12.3	57.7	29.9	16.3	12.5	57.8	29.7	15.5
山口県	11.2	53.6	35.2	19.3	11.3	53.6	35.0	18.5
徳島県	10.7	54.3	35.0	18.3	10.8	54.5	34.7	17.5
香川県	11.8	55.8	32.4	17.4	12.0	55.9	32.2	16.5
愛媛県	11.3	54.8	33.9	18.1	11.4	54.9	33.6	17.4
高知県	10.6	53.3	36.1	19.9	10.8	53.4	35.9	19.1
福岡県	12.8	58.9	28.3	14.6	12.9	58.9	28.2	14.1
佐賀県	13.2	55.4	31.4	16.1	13.3	55.5	31.1	15.6
長崎県	12.3	53.8	33.9	17.5	12.4	54.0	33.6	16.9
熊本県	13.0	54.9	32.1	16.9	13.1	55.0	31.9	16.4
大分県	11.8	54.2	33.9	18.1	12.0	54.3	33.7	17.5
宮崎県	12.9	53.7	33.4	17.3	13.0	53.8	33.1	16.8
鹿児島県	12.9	53.6	33.5	17.2	13.0	53.9	33.1	16.8
沖縄県	16.3	60.2	23.5	10.9	16.5	60.4	23.1	10.6

15～64歳人口の割合は、東京都が66.3%と最も高く、次いで神奈川県が62.8%、愛知県が61.7%、埼玉県が61.1%などとなっている。一方、秋田県が52.1%と最も低く、次いで島根県及び高知県が53.3%、山口県及び鹿児島県が53.6%などとなっている。15～64歳人口の割合は前年に比べ、東京都、京都府及び大阪府など8都府県で増加、12県で同率、27道県で低下している。

65歳以上人口の割合は、秋田県が38.6%と最も高く、次いで高知県が36.1%、山口県が35.2%などとなっており、33道県で30%以上となっている。一方、東京都が22.8%と最も低く、次いで沖縄県が23.5%、愛知県が25.6%などとなっている。

また、75歳以上人口の割合をみると、最も高い秋田県が20.6%と初めて20%を上回り、最も低い沖縄県が10.9%となった。

なお、15歳未満人口の割合が75歳以上人口の割合を下回ったのは、46都道府県となり、前年から1県（滋賀県）増加している。15歳未満人口の割合が75歳以上人口の割合を上回っているのは沖縄県のみとなっている。（表10）

15歳未満人口の対前年増減率は全ての都道府県で減少

15歳未満人口の対前年増減率を都道府県別にみると、全ての都道府県で減少している。対前年減少率は秋田県が3.8%と最も高く、次いで岩手県が3.4%、青森県が3.1%などとなっている。

対前年減少率が前年に比べ拡大したのは43都道府県で、うち岩手県（対前年差0.7ポイント）が最も拡大している。対前年減少率が前年に比べ縮小したのは奈良県（同0.1ポイント）のみで、富山県、長野県及び鳥取県は同率となっている。（表11）

表11 都道府県別15歳未満人口の対前年増減率

（単位 %）

都道府県	対前年増減率		都道府県	対前年増減率		都道府県	対前年増減率	
	2022年	2021年		2022年	2021年		2022年	2021年
全 国	-1.9	-1.6	富 山 県	-2.2	-2.2	島 根 県	-2.0	-1.5
北 海 道	-2.6	-2.2	石 川 県	-2.3	-1.9	岡 山 県	-2.0	-1.5
青 森 県	-3.1	-2.8	福 井 県	-2.4	-2.0	広 島 県	-2.2	-1.8
岩 手 県	-3.4	-2.7	山 梨 県	-1.9	-1.8	山 口 県	-2.3	-2.1
宮 城 県	-2.3	-1.9	長 野 県	-2.2	-2.2	徳 島 県	-2.0	-1.9
秋 田 県	-3.8	-3.2	岐 阜 県	-2.5	-2.3	香 川 県	-2.3	-1.7
山 形 県	-2.9	-2.8	静 岡 県	-2.7	-2.4	愛 媛 県	-2.5	-2.2
福 島 県	-2.7	-2.4	愛 知 県	-1.9	-1.5	高 知 県	-2.6	-2.0
茨 城 県	-2.2	-2.0	三 重 県	-2.4	-2.2	福 岡 県	-1.1	-0.9
栃 木 県	-2.7	-2.4	滋 賀 県	-1.8	-1.4	佐 賀 県	-1.9	-1.5
群 馬 県	-2.5	-2.3	京 都 府	-2.2	-2.0	長 崎 県	-2.2	-2.0
埼 玉 県	-1.6	-1.4	大 阪 府	-1.6	-1.4	熊 本 県	-1.5	-1.0
千 葉 県	-1.4	-1.3	兵 庫 県	-1.8	-1.7	大 分 県	-2.1	-1.9
東 京 都	-1.2	-1.0	奈 良 県	-2.0	-2.1	宮 崎 県	-1.9	-1.4
神 奈 川 県	-1.7	-1.4	和 歌 山 県	-2.0	-1.9	鹿 児 島 県	-1.8	-1.2
新 潟 県	-2.8	-2.4	鳥 取 県	-1.8	-1.8	沖 縄 県	-1.0	-0.6

注）対前年増減率（%）＝ $\left(\frac{\text{当年の15歳未満人口}}{\text{前年の15歳未満人口}} - 1 \right) \times 100$

対前年増加率は65歳以上人口では沖縄県、75歳以上人口では石川県が最も高い

65歳以上人口の対前年増減率を都道府県別にみると、21道県で増加、26都府県で減少している。対前年増加率は沖縄県が1.6%と最も高く、次いで宮城県が0.7%、滋賀県が0.6%、茨城県及び栃木県が0.5%などとなっている。全国平均（0.1%）を上回っているのは16県となっている。

また、75歳以上人口の対前年増減率をみると、全ての都道府県で増加している。対前年増加率は石川県が5.5%と最も高く、次いで埼玉県が5.3%、千葉県が5.1%などとなっている。全国平均（3.7%）を上回っているのは17府県となっている。

（表12）

表12 都道府県別65歳以上人口の対前年増減率

（単位 %）

都道府県	65歳以上		都道府県	65歳以上		都道府県	65歳以上	
	65歳以上	うち75歳以上		65歳以上	うち75歳以上		65歳以上	うち75歳以上
全 国	0.1	3.7	富 山 県	-0.5	5.1	島 根 県	-0.4	2.8
北 海 道	0.0	2.7	石 川 県	0.0	5.5	岡 山 県	-0.1	3.5
青 森 県	-0.1	2.7	福 井 県	-0.2	2.8	広 島 県	-0.1	4.4
岩 手 県	-0.1	1.7	山 梨 県	0.3	3.0	山 口 県	-0.6	3.2
宮 城 県	0.7	3.1	長 野 県	-0.1	2.7	徳 島 県	-0.3	3.3
秋 田 県	-0.2	2.1	岐 阜 県	-0.1	3.3	香 川 県	-0.3	4.3
山 形 県	-0.1	1.7	静 岡 県	0.2	3.4	愛 媛 県	-0.2	3.0
福 島 県	0.3	2.0	愛 知 県	0.1	4.0	高 知 県	-0.6	3.1
茨 城 県	0.5	4.2	三 重 県	-0.2	3.2	福 岡 県	0.3	3.8
栃 木 県	0.5	4.1	滋 賀 県	0.6	4.5	佐 賀 県	0.2	2.5
群 馬 県	0.2	4.1	京 都 府	-0.3	4.3	長 崎 県	-0.1	2.4
埼 玉 県	0.4	5.3	大 阪 府	-0.4	4.2	熊 本 県	0.2	2.4
千 葉 県	0.3	5.1	兵 庫 県	-0.0	4.1	大 分 県	-0.1	3.0
東 京 都	-0.0	3.6	奈 良 県	-0.0	4.6	宮 崎 県	0.1	2.3
神 奈 川 県	0.3	4.4	和 歌 山 県	-0.5	2.9	鹿 児 島 県	0.4	1.3
新 潟 県	-0.1	2.9	鳥 取 県	0.1	2.6	沖 縄 県	1.6	2.6

注1) 対前年増減率 (%) $\left(\frac{\text{当年の65(75)歳以上人口}}{\text{前年の65(75)歳以上人口}} - 1 \right) \times 100$

2) 対前年増減率0.0は増加に含める。

<参考>

〔 3大都市圏別人口 〕

都道府県別人口を3大都市圏別に合算してみると、東京圏は3687万4千人、名古屋圏は1118万3千人、大阪圏は1804万1千人となっており、3大都市圏の人口は6609万7千人となっている。

全国に占める割合をみると、前年に比べ東京圏で0.1ポイント上昇、名古屋圏及び大阪圏は同率となっている。3大都市圏では0.1ポイント上昇している。（参考表3）

参考表3 3大都市圏別人口の推移（1980年～2022年）

年次	人 口 (千人)					全国に占める割合 (%)				
	全国	3大都市圏計				全国	3大都市圏計			
		東京圏	名古屋圏	大阪圏	東京圏		名古屋圏	大阪圏		
1980年	117,060	55,922	28,699	9,869	17,355	100.0	47.8	24.5	8.4	14.8
1985	121,049	58,342	30,273	10,231	17,838	100.0	48.2	25.0	8.5	14.7
1990	123,611	60,464	31,797	10,550	18,117	100.0	48.9	25.7	8.5	14.7
1995	125,570	61,646	32,577	10,810	18,260	100.0	49.1	25.9	8.6	14.5
2000	126,926	62,870	33,418	11,008	18,443	100.0	49.5	26.3	8.7	14.5
2001	127,316	63,235	33,687	11,064	18,483	100.0	49.7	26.5	8.7	14.5
2002	127,486	63,494	33,905	11,104	18,486	100.0	49.8	26.6	8.7	14.5
2003	127,694	63,788	34,148	11,144	18,496	100.0	50.0	26.7	8.7	14.5
2004	127,787	64,006	34,328	11,183	18,495	100.0	50.1	26.9	8.8	14.5
2005	127,768	64,185	34,479	11,229	18,477	100.0	50.2	27.0	8.8	14.5
2006	127,901	64,480	34,713	11,283	18,484	100.0	50.4	27.1	8.8	14.5
2007	128,033	64,806	34,985	11,334	18,487	100.0	50.6	27.3	8.9	14.4
2008	128,084	65,083	35,227	11,370	18,486	100.0	50.8	27.5	8.9	14.4
2009	128,032	65,249	35,396	11,367	18,486	100.0	51.0	27.6	8.9	14.4
2010	128,057	65,455	35,619	11,346	18,490	100.0	51.1	27.8	8.9	14.4
2011	127,834	65,497	35,684	11,337	18,476	100.0	51.2	27.9	8.9	14.5
2012	127,593	65,508	35,721	11,334	18,452	100.0	51.3	28.0	8.9	14.5
2013	127,414	65,579	35,820	11,335	18,423	100.0	51.5	28.1	8.9	14.5
2014	127,237	65,674	35,958	11,332	18,384	100.0	51.6	28.3	8.9	14.4
2015	127,095	65,811	36,131	11,331	18,349	100.0	51.8	28.4	8.9	14.4
2016	127,042	66,002	36,328	11,341	18,332	100.0	52.0	28.6	8.9	14.4
2017	126,919	66,155	36,505	11,340	18,309	100.0	52.1	28.8	8.9	14.4
2018	126,749	66,296	36,682	11,335	18,279	100.0	52.3	28.9	8.9	14.4
2019	126,555	66,442	36,856	11,332	18,255	100.0	52.5	29.1	9.0	14.4
2020	126,146	66,411	36,914	11,291	18,205	100.0	52.6	29.3	9.0	14.4
2021	125,502	66,211	36,862	11,233	18,115	100.0	52.8	29.4	9.0	14.4
2022	124,947	66,097	36,874	11,183	18,041	100.0	52.9	29.5	9.0	14.4

注1) 各年10月1日現在。1980年～2000年、2005年、2010年、2015年及び2020年は国勢調査人口による。

- 2) 東京圏 東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県
 名古屋圏 愛知県、岐阜県、三重県
 大阪圏 大阪府、兵庫県、京都府、奈良県

統計表

第1表 年 齡 (各 歳)、男 女 別 人 口

年 齢	総 人 口				日 本 人 人 口			
	男 女 計	男	女	人口性比 *	男 女 計	男	女	人口性比 *
総 数	124,947	60,758	64,189	94.7	122,031	59,314	62,717	94.6
0 歳	798	409	389	105.4	781	401	380	105.4
1	828	424	404	104.8	811	415	396	104.7
2	835	427	408	104.6	819	419	400	104.6
3	871	446	425	104.8	854	437	417	104.8
4	915	468	447	104.8	898	459	438	104.8
5	938	480	458	104.7	922	471	450	104.7
6	978	502	477	105.3	961	493	468	105.3
7	1,004	514	490	105.0	987	506	482	105.0
8	1,002	514	488	105.4	985	505	480	105.4
9	1,026	525	501	104.7	1,010	517	494	104.7
10	1,030	527	503	104.8	1,014	519	495	104.7
11	1,055	541	514	105.3	1,041	534	507	105.2
12	1,064	546	519	105.2	1,051	539	512	105.2
13	1,069	548	521	105.2	1,056	542	515	105.2
14	1,089	558	531	105.0	1,076	551	525	105.1
15	1,084	556	528	105.3	1,071	549	522	105.3
16	1,075	551	524	105.1	1,062	544	518	105.1
17	1,077	553	524	105.6	1,063	546	517	105.5
18	1,128	579	549	105.5	1,107	568	539	105.5
19	1,148	591	557	106.1	1,115	574	541	106.0
20	1,201	618	584	105.8	1,149	591	558	105.8
21	1,243	638	605	105.4	1,162	596	566	105.4
22	1,264	650	614	105.9	1,169	599	570	105.2
23	1,266	649	617	105.2	1,171	597	574	104.0
24	1,290	662	628	105.4	1,188	605	583	103.8
25	1,287	660	626	105.4	1,184	602	582	103.5
26	1,284	660	624	105.7	1,185	604	581	103.9
27	1,297	666	630	105.7	1,200	612	588	104.0
28	1,288	662	626	105.8	1,199	612	587	104.3
29	1,257	646	611	105.8	1,170	598	572	104.5
30	1,266	650	616	105.5	1,186	606	580	104.4
31	1,257	644	613	105.1	1,181	602	578	104.1
32	1,280	655	625	104.7	1,202	612	590	103.9
33	1,302	665	637	104.5	1,230	627	603	103.9
34	1,340	685	655	104.7	1,274	650	624	104.2
35	1,374	701	673	104.1	1,312	669	643	103.9
36	1,393	711	682	104.1	1,336	681	655	104.0
37	1,443	734	710	103.4	1,390	707	683	103.5
38	1,491	757	734	103.1	1,439	731	707	103.4
39	1,510	766	745	102.9	1,458	741	717	103.4
40	1,512	766	746	102.7	1,458	741	717	103.4
41	1,524	773	751	102.9	1,476	751	725	103.6
42	1,591	806	784	102.8	1,545	786	759	103.5
43	1,629	827	803	102.9	1,584	807	778	103.8
44	1,690	856	834	102.7	1,649	838	811	103.4
45	1,734	879	855	102.8	1,695	862	833	103.5
46	1,815	920	895	102.9	1,777	904	873	103.5
47	1,889	957	932	102.6	1,852	941	911	103.2
48	1,995	1,011	984	102.7	1,959	996	963	103.4
49	2,030	1,025	1,005	102.0	1,993	1,010	983	102.7

注) * 女性100人に対する男性の数

及び人口性比—総人口、日本人人口（2022年10月1日現在）

（単位 千人）

年 齢	総 人 口				日 本 人 人 口			
	男 女 計	男	女	人口性比 *	男 女 計	男	女	人口性比 *
50 歳	1,992	1,007	984	102.3	1,955	992	963	103.1
51	1,933	976	957	101.9	1,896	961	935	102.7
52	1,873	944	929	101.6	1,836	930	907	102.5
53	1,842	926	916	101.2	1,807	913	894	102.1
54	1,796	902	894	101.0	1,762	889	873	101.9
55	1,789	898	891	100.8	1,760	886	874	101.5
56	1,396	697	699	99.8	1,368	686	682	100.6
57	1,717	859	859	100.0	1,689	847	842	100.6
58	1,607	803	805	99.7	1,580	791	789	100.3
59	1,565	780	785	99.4	1,538	769	769	100.1
60	1,512	753	760	99.1	1,489	743	746	99.6
61	1,479	734	744	98.6	1,458	726	732	99.1
62	1,485	734	751	97.8	1,465	726	739	98.2
63	1,508	745	763	97.6	1,490	737	753	97.9
64	1,461	718	743	96.6	1,445	711	733	97.0
65	1,417	695	722	96.2	1,401	688	713	96.5
66	1,482	724	758	95.5	1,467	718	749	95.8
67	1,522	742	780	95.1	1,507	736	772	95.3
68	1,515	734	780	94.1	1,502	729	773	94.3
69	1,599	770	829	92.8	1,587	764	823	92.9
70	1,677	803	874	91.8	1,666	798	868	91.9
71	1,762	839	923	90.9	1,751	834	917	91.0
72	1,874	884	990	89.2	1,864	879	985	89.3
73	2,034	954	1,080	88.4	2,024	949	1,074	88.4
74	1,990	925	1,065	86.9	1,980	921	1,059	86.9
75	1,864	862	1,003	86.0	1,855	858	998	85.9
76	1,143	519	624	83.1	1,136	516	620	83.1
77	1,206	537	668	80.4	1,198	534	664	80.4
78	1,447	636	810	78.5	1,440	634	806	78.6
79	1,370	597	773	77.2	1,364	594	770	77.2
80	1,375	591	784	75.5	1,370	589	780	75.5
81	1,299	551	748	73.7	1,294	549	745	73.7
82	1,142	475	667	71.2	1,137	473	664	71.3
83	954	389	565	68.8	950	387	562	68.9
84	973	386	587	65.8	969	385	585	65.8
85	948	367	582	63.0	945	365	580	63.0
86	894	335	559	60.0	891	334	557	60.0
87	792	284	508	56.0	790	284	506	56.0
88	691	238	453	52.4	688	237	452	52.4
89	630	206	424	48.5	628	205	423	48.5
90	550	171	379	45.2	549	171	378	45.3
91	469	137	332	41.3	468	137	331	41.3
92	386	106	280	38.0	385	106	279	38.0
93	322	83	239	34.7	321	83	238	34.7
94	262	63	199	31.4	261	62	199	31.4
95	190	43	147	28.9	189	42	147	28.9
96	146	30	116	26.1	146	30	116	26.1
97	104	19	85	22.9	104	19	85	22.9
98	71	12	59	20.0	71	12	59	20.0
99	49	7	42	16.8	49	7	42	16.7
100 歳以上	87	10	77	13.6	87	10	77	13.6

第2表 都道府県、男女別人口及び人口性比－総人口、日本人人口（2022年10月1日現在）

（単位 千人）

都道府県	総人口				日本人人口			
	男女計	男	女	人口性比*	男女計	男	女	人口性比*
全 国	124,947	60,758	64,189	94.7	122,031	59,314	62,717	94.6
01 北海道	5,140	2,427	2,714	89.4	5,098	2,407	2,692	89.4
02 青森県	1,204	568	636	89.2	1,198	565	633	89.4
03 岩手県	1,181	570	611	93.3	1,173	566	606	93.4
04 宮城県	2,280	1,112	1,168	95.2	2,256	1,100	1,156	95.2
05 秋田県	930	439	491	89.5	926	438	488	89.6
06 山形県	1,041	505	536	94.1	1,033	502	532	94.3
07 福島県	1,790	884	906	97.6	1,776	878	898	97.7
08 茨城県	2,840	1,418	1,422	99.7	2,767	1,380	1,387	99.5
09 栃木県	1,909	952	956	99.6	1,865	930	934	99.6
10 群馬県	1,913	947	966	98.0	1,850	914	936	97.7
11 埼玉県	7,337	3,643	3,694	98.6	7,136	3,542	3,594	98.5
12 千葉県	6,266	3,104	3,162	98.2	6,100	3,024	3,076	98.3
13 東京都	14,038	6,889	7,149	96.4	13,443	6,595	6,848	96.3
14 神奈川県	9,232	4,579	4,653	98.4	8,991	4,459	4,531	98.4
15 新潟県	2,153	1,046	1,107	94.5	2,136	1,039	1,097	94.7
16 富山県	1,017	495	522	94.8	998	485	513	94.6
17 石川県	1,118	543	575	94.4	1,102	534	568	94.1
18 福井県	753	368	385	95.6	738	361	377	95.8
19 山梨県	802	394	408	96.6	784	385	398	96.7
20 長野県	2,020	988	1,032	95.7	1,984	971	1,012	95.9
21 岐阜県	1,946	945	1,001	94.4	1,888	916	972	94.3
22 静岡県	3,582	1,766	1,816	97.3	3,484	1,718	1,766	97.3
23 愛知県	7,495	3,734	3,761	99.3	7,228	3,601	3,627	99.3
24 三重県	1,742	851	891	95.6	1,689	824	865	95.3
25 滋賀県	1,409	695	714	97.4	1,373	676	697	96.9
26 京都府	2,550	1,217	1,333	91.3	2,485	1,185	1,300	91.1
27 大阪府	8,782	4,202	4,580	91.7	8,524	4,074	4,450	91.5
28 兵庫県	5,402	2,567	2,835	90.5	5,287	2,510	2,777	90.4
29 奈良県	1,306	614	691	88.9	1,291	607	684	88.8
30 和歌山県	903	426	477	89.2	896	423	473	89.3
31 鳥取県	544	260	284	91.7	539	258	281	92.0
32 島根県	658	318	340	93.8	648	314	334	93.8
33 岡山県	1,862	896	966	92.7	1,832	881	951	92.6
34 広島県	2,760	1,338	1,422	94.1	2,708	1,312	1,396	94.0
35 山口県	1,313	624	689	90.6	1,297	616	681	90.5
36 徳島県	704	336	368	91.5	698	334	364	91.8
37 香川県	934	451	483	93.5	920	444	476	93.4
38 愛媛県	1,306	620	686	90.4	1,294	614	680	90.2
39 高知県	676	320	356	89.7	671	317	354	89.5
40 福岡県	5,116	2,423	2,693	90.0	5,030	2,378	2,653	89.6
41 佐賀県	801	380	421	90.3	793	377	417	90.4
42 長崎県	1,283	604	679	88.9	1,272	599	674	88.9
43 熊本県	1,718	814	904	90.1	1,699	806	894	90.2
44 大分県	1,107	526	581	90.6	1,092	519	573	90.6
45 宮崎県	1,052	497	555	89.5	1,044	494	551	89.7
46 鹿児島県	1,563	738	825	89.5	1,550	733	817	89.7
47 沖縄県	1,468	723	746	96.9	1,446	710	736	96.5

注) * 女性100人に対する男性の数

第3表 都道府県、年齢（3区分）、男女別人口—総人口（2022年10月1日現在）

（単位 千人）

都道府県	男女計				男				女			
	15歳未満	15～64歳	65歳以上	うち 75歳以上	15歳未満	15～64歳	65歳以上	うち 75歳以上	15歳未満	15～64歳	65歳以上	うち 75歳以上
全 国	14,503	74,208	36,236	19,364	7,428	37,605	15,725	7,655	7,074	36,604	20,511	11,709
01 北海道	530	2,924	1,686	888	271	1,451	705	335	259	1,473	982	552
02 青森県	123	663	419	217	63	333	172	79	60	330	246	138
03 岩手県	125	648	408	217	64	332	174	81	61	316	235	136
04 宮城県	258	1,363	659	332	132	691	289	131	126	672	371	201
05 秋田県	86	484	359	192	44	246	149	70	42	239	210	122
06 山形県	113	566	362	191	58	289	158	74	55	277	204	117
07 福島県	197	1,007	586	295	100	525	258	114	96	482	328	181
08 茨城県	321	1,655	864	442	164	864	389	185	156	791	474	257
09 栃木県	217	1,121	572	285	112	584	257	116	105	537	315	168
10 群馬県	216	1,108	589	311	111	574	262	127	105	534	327	184
11 埼玉県	847	4,483	2,007	1,066	434	2,309	901	447	413	2,175	1,106	619
12 千葉県	717	3,796	1,753	938	367	1,954	783	391	349	1,843	970	547
13 東京都	1,535	9,301	3,202	1,762	785	4,721	1,383	684	749	4,580	1,819	1,077
14 神奈川県	1,053	5,797	2,383	1,303	539	2,988	1,053	531	514	2,809	1,330	772
15 新潟県	235	1,195	722	381	120	612	314	148	115	584	408	233
16 富山県	111	570	335	185	57	295	143	71	54	275	192	113
17 石川県	132	648	338	181	67	330	145	71	64	318	193	110
18 福井県	92	426	235	124	47	219	102	49	45	207	133	76
19 山梨県	89	460	252	134	46	237	111	54	44	223	141	80
20 長野県	235	1,129	657	364	120	578	290	147	114	551	367	217
21 岐阜県	231	1,111	604	322	118	562	265	131	113	549	339	192
22 静岡県	417	2,064	1,101	587	214	1,065	487	238	203	999	614	349
23 愛知県	948	4,628	1,920	1,032	486	2,397	851	425	461	2,231	1,068	607
24 三重県	204	1,008	531	285	104	515	232	115	99	493	299	170
25 滋賀県	186	845	378	196	96	431	168	81	91	414	210	115
26 京都府	282	1,512	755	417	145	751	322	164	137	762	433	252
27 大阪府	1,002	5,349	2,432	1,351	513	2,651	1,038	532	489	2,698	1,394	819
28 兵庫県	644	3,151	1,608	869	330	1,548	690	342	314	1,603	918	527
29 奈良県	148	735	423	229	76	356	183	93	73	379	240	136
30 和歌山県	101	495	307	167	52	244	130	64	50	251	177	103
31 鳥取県	66	298	180	94	34	150	76	35	32	148	104	59
32 島根県	79	350	229	125	41	180	98	47	38	171	131	78
33 岡山県	225	1,063	574	316	116	533	247	124	110	530	327	192
34 広島県	340	1,594	826	450	174	808	357	177	166	786	470	272
35 山口県	147	704	462	253	75	355	194	96	72	350	268	158
36 徳島県	75	382	246	129	39	191	106	50	37	191	140	79
37 香川県	110	522	302	162	57	264	131	64	54	258	171	98
38 愛媛県	147	716	443	237	75	357	187	90	72	359	256	147
39 高知県	72	360	244	135	37	181	102	51	35	180	142	84
40 福岡県	654	3,013	1,449	748	334	1,482	607	279	320	1,532	842	469
41 佐賀県	105	444	251	129	54	220	106	48	51	224	145	81
42 長崎県	158	690	435	225	81	339	184	84	77	351	252	141
43 熊本県	223	943	552	290	114	465	235	110	109	478	317	180
44 大分県	131	600	376	200	67	300	159	76	64	300	216	124
45 宮崎県	136	565	352	182	69	278	150	69	66	287	202	113
46 鹿児島県	201	838	523	268	103	409	226	102	98	429	297	166
47 沖縄県	240	884	344	160	123	445	155	64	117	439	189	96

参考表1 年 齡 (5 歳 階 級)

年 齡 階 級	2021年10月	2021年11月	2021年12月	2022年1月	2022年2月	2022年3月
総 人 口						
総 数	125,502	125,443	125,380	125,309	125,194	125,103
0 ～ 4 歳	4,389	4,378	4,370	4,359	4,345	4,332
5 ～ 9	5,038	5,031	5,024	5,018	5,008	4,998
10 ～ 14	5,357	5,353	5,348	5,342	5,337	5,337
15 ～ 19	5,580	5,568	5,562	5,561	5,550	5,541
20 ～ 24	6,263	6,254	6,245	6,235	6,218	6,208
25 ～ 29	6,379	6,378	6,375	6,367	6,363	6,358
30 ～ 34	6,556	6,543	6,531	6,518	6,502	6,494
35 ～ 39	7,354	7,342	7,333	7,323	7,308	7,295
40 ～ 44	8,173	8,155	8,136	8,116	8,096	8,080
45 ～ 49	9,732	9,713	9,694	9,676	9,642	9,609
50 ～ 54	9,252	9,305	9,345	9,379	9,362	9,356
55 ～ 59	7,824	7,813	7,808	7,812	7,838	7,865
60 ～ 64	7,391	7,386	7,381	7,390	7,385	7,392
65 ～ 69	7,869	7,850	7,824	7,795	7,753	7,712
70 ～ 74	9,672	9,652	9,635	9,640	9,603	9,588
75 ～ 79	6,712	6,722	6,728	6,725	6,748	6,763
80 ～ 84	5,563	5,587	5,611	5,631	5,659	5,673
85 ～ 89	3,872	3,877	3,883	3,881	3,907	3,917
90 ～ 94	1,904	1,910	1,914	1,913	1,929	1,939
95 ～ 99	537	541	544	544	553	557
100 歳 以 上	85	86	87	87	89	90
(再掲)						
15 歳 未 満	14,784	14,762	14,742	14,718	14,689	14,667
15 ～ 64 歳	74,504	74,458	74,411	74,375	74,264	74,197
65 歳 以 上	36,214	36,224	36,227	36,215	36,240	36,238
うち75歳以上	18,674	18,722	18,768	18,780	18,884	18,939
うち85歳以上	6,398	6,414	6,429	6,424	6,477	6,503
日 本 人 人 口						
総 数	122,780	122,728	122,674	122,638	122,530	122,444
0 ～ 4 歳	4,307	4,296	4,287	4,276	4,263	4,249
5 ～ 9	4,959	4,952	4,945	4,940	4,929	4,919
10 ～ 14	5,294	5,289	5,284	5,278	5,273	5,272
15 ～ 19	5,507	5,496	5,491	5,491	5,481	5,473
20 ～ 24	5,890	5,887	5,886	5,886	5,879	5,877
25 ～ 29	5,950	5,949	5,948	5,948	5,946	5,943
30 ～ 34	6,205	6,193	6,183	6,175	6,160	6,151
35 ～ 39	7,085	7,073	7,065	7,058	7,042	7,030
40 ～ 44	7,953	7,935	7,915	7,897	7,875	7,858
45 ～ 49	9,546	9,527	9,509	9,492	9,458	9,425
50 ～ 54	9,079	9,130	9,170	9,205	9,187	9,181
55 ～ 59	7,688	7,678	7,673	7,677	7,703	7,729
60 ～ 64	7,299	7,293	7,289	7,297	7,291	7,297
65 ～ 69	7,800	7,780	7,754	7,725	7,683	7,642
70 ～ 74	9,620	9,600	9,584	9,589	9,551	9,535
75 ～ 79	6,679	6,688	6,694	6,691	6,714	6,729
80 ～ 84	5,540	5,564	5,588	5,608	5,635	5,650
85 ～ 89	3,860	3,865	3,871	3,868	3,895	3,905
90 ～ 94	1,900	1,906	1,910	1,908	1,924	1,934
95 ～ 99	536	540	543	543	552	556
100 歳 以 上	85	86	87	87	89	89
(再掲)						
15 歳 未 満	14,559	14,537	14,516	14,494	14,464	14,440
15 ～ 64 歳	72,202	72,163	72,128	72,126	72,023	71,963
65 歳 以 上	36,019	36,028	36,031	36,018	36,042	36,040
うち75歳以上	18,599	18,648	18,693	18,705	18,808	18,863
うち85歳以上	6,381	6,396	6,411	6,406	6,459	6,484

別 人 口－総人口、日本人人口（各月1日現在）

（単位 千人）

2022年4月	2022年5月	2022年6月	2022年7月	2022年8月	2022年9月	2022年10月
総 人 口						
125,071	125,072	125,104	125,125	125,082	124,971	124,947
4,320	4,308	4,292	4,281	4,268	4,256	4,247
4,995	4,988	4,983	4,984	4,972	4,956	4,948
5,334	5,327	5,322	5,325	5,322	5,311	5,308
5,538	5,540	5,543	5,548	5,543	5,528	5,512
6,212	6,244	6,269	6,275	6,270	6,249	6,263
6,363	6,374	6,397	6,405	6,405	6,406	6,412
6,484	6,477	6,477	6,470	6,457	6,448	6,446
7,292	7,283	7,277	7,267	7,251	7,230	7,212
8,062	8,034	8,013	7,999	7,979	7,961	7,946
9,585	9,564	9,548	9,535	9,514	9,485	9,462
9,345	9,347	9,357	9,377	9,395	9,414	9,435
7,903	7,929	7,962	7,994	8,026	8,052	8,075
7,401	7,408	7,413	7,415	7,422	7,430	7,445
7,676	7,652	7,632	7,612	7,588	7,563	7,535
9,562	9,540	9,512	9,479	9,436	9,385	9,337
6,785	6,817	6,850	6,888	6,935	6,983	7,030
5,677	5,690	5,696	5,707	5,723	5,735	5,743
3,926	3,933	3,935	3,938	3,942	3,947	3,955
1,958	1,964	1,970	1,975	1,980	1,983	1,989
564	564	564	563	563	561	561
91	91	90	90	89	88	87
14,649	14,623	14,597	14,589	14,563	14,523	14,503
74,184	74,200	74,257	74,285	74,263	74,203	74,208
36,238	36,249	36,250	36,251	36,256	36,245	36,236
19,001	19,058	19,106	19,160	19,233	19,297	19,364
6,539	6,552	6,559	6,565	6,574	6,579	6,592
日 本 人 人 口						
122,388	122,325	122,272	122,263	122,238	122,104	122,031
4,237	4,225	4,209	4,198	4,187	4,173	4,163
4,915	4,908	4,902	4,902	4,895	4,874	4,865
5,269	5,261	5,256	5,258	5,258	5,243	5,239
5,468	5,458	5,453	5,453	5,447	5,430	5,418
5,874	5,870	5,867	5,864	5,861	5,847	5,837
5,942	5,941	5,943	5,944	5,944	5,942	5,938
6,138	6,128	6,115	6,105	6,093	6,081	6,074
7,024	7,015	7,004	6,992	6,979	6,955	6,935
7,838	7,811	7,786	7,770	7,753	7,730	7,712
9,400	9,380	9,363	9,350	9,331	9,300	9,276
9,170	9,172	9,181	9,201	9,220	9,237	9,257
7,766	7,793	7,825	7,856	7,888	7,913	7,935
7,307	7,313	7,318	7,320	7,326	7,334	7,347
7,605	7,581	7,561	7,541	7,517	7,492	7,463
9,509	9,487	9,460	9,426	9,383	9,332	9,284
6,750	6,782	6,816	6,853	6,900	6,948	6,994
5,654	5,666	5,672	5,683	5,699	5,711	5,719
3,913	3,920	3,923	3,925	3,929	3,934	3,942
1,953	1,960	1,965	1,970	1,976	1,979	1,984
563	563	562	562	562	560	560
91	91	90	90	89	88	87
14,421	14,394	14,367	14,358	14,339	14,291	14,268
71,928	71,881	71,855	71,854	71,844	71,769	71,730
36,039	36,050	36,050	36,050	36,055	36,044	36,033
18,925	18,982	19,029	19,083	19,155	19,220	19,286
6,521	6,533	6,541	6,547	6,556	6,561	6,573

参考表2 男女別人口－総人口(各年10月1日現在)

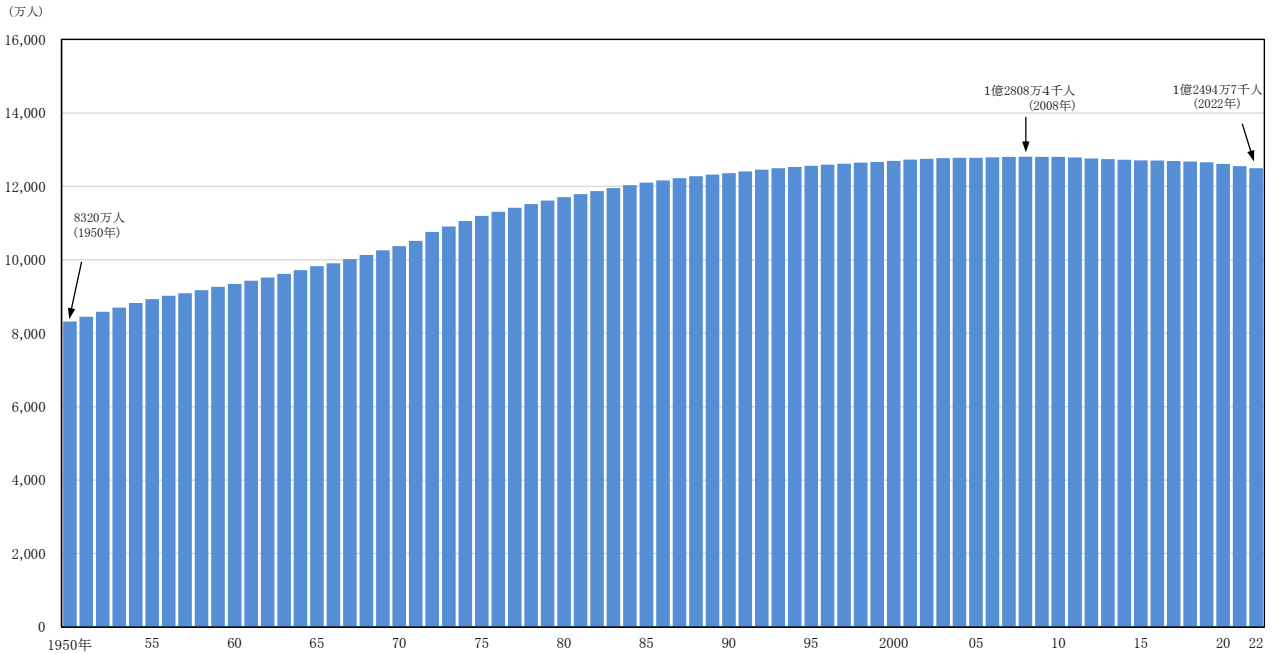
(単位 千人)

年次	男女計	男	女	年次	男女計	男	女
昭和 25年 1950 ¹⁾	83,200	40,812	42,388	平成 17年 2005 ¹⁾	127,768	62,349	65,419
26年 1951	84,541	41,489	43,052	18年 2006	127,901	62,387	65,514
27年 1952	85,808	42,128	43,680	19年 2007	128,033	62,424	65,608
28年 1953	86,981	42,721	44,260	20年 2008	128,084	62,422	65,662
29年 1954	88,239	43,344	44,895	21年 2009	128,032	62,358	65,674
30年 1955 ¹⁾	89,276	43,861	45,415	22年 2010 ¹⁾	128,057	62,328	65,730
31年 1956	90,172	44,301	45,871	23年 2011	127,834	62,207	65,627
32年 1957	90,928	44,671	46,258	24年 2012	127,593	62,080	65,513
33年 1958	91,767	45,078	46,689	25年 2013	127,414	61,985	65,429
34年 1959	92,641	45,504	47,137	26年 2014	127,237	61,901	65,336
35年 1960 ¹⁾	93,419	45,878	47,541	27年 2015 ¹⁾	127,095	61,842	65,253
36年 1961	94,287	46,300	47,987	28年 2016	127,042	61,816	65,226
37年 1962	95,181	46,733	48,447	29年 2017	126,919	61,753	65,165
38年 1963	96,156	47,208	48,947	30年 2018	126,749	61,673	65,076
39年 1964	97,182	47,710	49,471	令和 元年 2019	126,555	61,588	64,967
40年 1965 ¹⁾	98,275	48,244	50,031	2年 2020 ¹⁾	126,146	61,350	64,797
41年 1966	99,036	48,611	50,425	3年 2021	125,502	61,019	64,483
42年 1967	100,196	49,180	51,016	4年 2022	124,947	60,758	64,189
43年 1968	101,331	49,739	51,592				
44年 1969	102,536	50,334	52,202				
45年 1970 ¹⁾	103,720	50,918	52,802				
46年 1971	105,145	51,607	53,538				
47年 1972	107,595	52,822	54,773				
48年 1973	109,104	53,606	55,498				
49年 1974	110,573	54,376	56,197				
50年 1975 ¹⁾	111,940	55,091	56,849				
51年 1976	113,094	55,658	57,436				
52年 1977	114,165	56,184	57,981				
53年 1978	115,190	56,682	58,508				
54年 1979	116,155	57,151	59,004				
55年 1980 ¹⁾	117,060	57,594	59,467				
56年 1981	117,902	58,001	59,901				
57年 1982	118,728	58,400	60,329				
58年 1983	119,536	58,786	60,750				
59年 1984	120,305	59,150	61,155				
60年 1985 ¹⁾	121,049	59,497	61,552				
61年 1986	121,660	59,788	61,871				
62年 1987	122,239	60,058	62,181				
63年 1988	122,745	60,302	62,443				
平成 元年 1989	123,205	60,515	62,690				
2年 1990 ¹⁾	123,611	60,697	62,914				
3年 1991	124,101	60,934	63,167				
4年 1992	124,567	61,155	63,413				
5年 1993	124,938	61,317	63,621				
6年 1994	125,265	61,446	63,819				
7年 1995 ¹⁾	125,570	61,574	63,996				
8年 1996	125,859	61,698	64,161				
9年 1997	126,157	61,827	64,329				
10年 1998	126,472	61,952	64,520				
11年 1999	126,667	62,017	64,650				
12年 2000 ¹⁾	126,926	62,111	64,815				
13年 2001	127,316	62,265	65,051				
14年 2002	127,486	62,295	65,190				
15年 2003	127,694	62,368	65,326				
16年 2004	127,787	62,380	65,407				

* 1950年～1971年は沖縄県を含まない。

注 1) 国勢調査による人口

総人口の推移（1950年～2022年）



..... 「人口推計」の利用と問合せについて

- ◆ 人口推計の詳細な結果を御覧になる場合は、次の URL を参照ください。

<https://www.stat.go.jp/data/jinsui/index.html>

人口推計

検索

- ◆ この冊子は、次の URL からダウンロードできます。
<https://www.stat.go.jp/data/jinsui/2022np/index.html>
- ◆ この資料に掲載されている解説文、図等の情報を引用・転載する場合には、出典の表記をお願いします。

(例) 「人口推計(2022年10月1日現在)」(総務省統計局)

【問合せ先】



総務省統計局 統計調査部 国勢統計課 人口推計係

〒162-8668 東京都新宿区若松町 19 番 1 号

TEL : 03 (5273) 1009

Eメール : c-suikei@soumu.go.jp

統計局ホームページ <https://www.stat.go.jp/>

政府統計の総合窓口(e-Stat) <https://www.e-stat.go.jp/>

* 結果の概要は、統計メールニュースでも配信しています。

メールニュースのお申込みは、統計局ホームページから。